

インターネットの使いかた

● インターネット機能について

本機に搭載されたブラウザ（「ブラウザについて」134ページ）によって、簡単な操作でWebページをお楽しみいただけます。

- Webページから画像やメロディをダウンロードし、本機で画像やメロディを壁紙や着信メロディとして利用することができます（「ダウンロードのしかた」138ページ）。
- ウィルコム公式サイトの（142ページ）にアクセスすることで、ウィルコム電話機向けに作られたさまざまなコンテンツをお楽しみいただけます。

ご注意

- インターネットの説明ページで本書に掲載されている画面のレイアウトや表示内容は、ひとつの例であり、変更される場合があります。
- Webページの表示は、電波状況やインターネットの混雑によって時間がかかる場合があります。
- パケット方式でインターネットに接続すると、お客様がご契約されている料金コースによってはパケットを送受信するたびに料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください（「ウィルコムへのお問い合わせ」384ページ）。
- PIAFS方式でインターネットに接続すると、接続中は通信料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください（「ウィルコムへのお問い合わせ」384ページ）。
- Webページには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。ご利用に関してはご注意ください。
- インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、動画、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。

お知らせ

- ブラウザでWebページを表示するときサーバーから受信した情報は、本機に一時的に保存されます。これをキャッシュといいます。

インターネットを使うための接続先を設定する

本機では、インターネットの接続先（アカウント）を切り替えて利用することができます。一般プロバイダーやお客様の会社などのネットワークからインターネットに接続できます。詳細については、「ダイヤルアップを設定する」（163ページ）をご参照ください。

セキュリティ通信について

本機のブラウザでは特別な操作なしで、SSL (Secure Sockets Layer) やTLS (Transport Layer Security) に対応したWebページを表示することができます。SSLやTLSに対応したページを利用すると、本機を操作してインターネットで買い物をするときに、お客様の住所や電話番号、クレジットカード番号などの大事な個人情報を本機から送信しても、第三者に見られたり、盗まれたりしないように、送信データが保護されます。

● ご注意

- 当社は、お客様に対しSSL/TLS対応ページの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。お客様ご自身の責任と判断により、SSL/TLS対応ページをご利用ください。

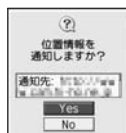
● お知らせ

- 本機のブラウザは、URLが「https://～」で始まるWebページにアクセスしたときに、SSL/TLS対応ページと判断し、SSL/TLSの認証が完了すると、画面上に「」を表示してお知らせします。
- SSL/TLSページにアクセスするために必要なCA証明書について、WEBメニューから確認したり、有効/無効を設定することができます（「ブラウザの環境設定」157ページ）。

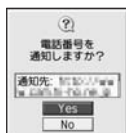
■ 端末情報の通知

Webページによってはサービスの提供のために、お客様の位置情報、電話番号、メールアドレスの通知を要求する場合があります。このような場合には、情報を送信するかどうかの確認画面が表示されます。

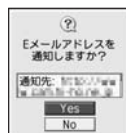
位置情報
通知画面



電話番号
通知画面



メールアドレス
通知画面



● ご注意

- インターネット上で端末情報（電話番号やEメールアドレスなど）を送信すると、場合によっては第三者に知られてしまう可能性があります。あらかじめご了承ください。
- インターネット上には、上記の場合のほかにも、お客様のメールアドレスなどを入力できる掲示板などが存在しますが、個人情報の取り扱いには十分にご注意ください。
- 確認画面は実際と異なる場合があります。
- インターネット上には、製造番号や固体認識番号を求めてくるWebページが存在しますが、そのWebページにはアクセスできない場合があります。

● はじめてインターネットを使うときは

オンラインサインアップをする

ウィルコム「CLUB AIR-EDGE」を利用してインターネットに接続する場合、お買い上げ後にオンラインサインアップ（無料）を行っていただく必要があります。オンラインサインアップの詳細については、「オンラインサインアップをする」（93ページ）をご参照ください。



● ご注意

- オンラインサインアップを行わない場合、ウィルコム電話機向けに作られたさまざまなコンテンツを利用することができません。



● お知らせ

- ウィルコム「CLUB AIR-EDGE」を利用せずに、一般プロバイダーを利用してWebページへアクセスすることも可能です（「ダイヤルアップを設定する」163ページ）。

● ブラウザについて

本機のブラウザは、ウィルコム電話機や携帯電話向けに作成されたWebページのほか、パソコン向けに作成されたWebページも表示することができます。



● ご注意

- パソコン向けのWebページは、一部表示できない場合があります。また、インターネット上のCGI（掲示板など、ブラウザからの要求でサーバーに保存されたプログラムを実行するしくみ）を利用したWebページは、一部利用できない場合があります。
- お客様のご利用環境や個別の情報サービスの内容までは保証いたしかねますので、Webページの検証や動作保証はいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- 操作ロック（246ページ）の「WEB」が「禁止」に設定されているときは、ブラウザをご利用になれない場合、または、ご利用の際に暗証番号の入力が必要となる場合があります。
- 管理者ロックの「ブックマークからのWEB接続に限定」（264ページ）が「限定する」に設定されているときは、ブックマークに登録されていないURLへの接続はできません。

表示モード

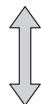
本機のブラウザには、多くのWebページを快適に表示するため、以下の3種類の表示モードが用意されています。

・「ケータイモード」 ・「Smart-Fitモード」 ・「デスクトップモード」
各表示モードによってWebページの表示のしかたが異なります。お好みの表示モードに切り替えてご利用ください（「ブラウザの表示モードを切り替える」137ページ、「WEBメニューについて」142ページ）。

ケータイモード

Webページを本機の画面サイズに合わせ、幅240ドットに固定しWebページの内容を表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードでは、④で項目の選択やWebページのスクロールができます。

また、「ユーザーエージェント」（159ページ）は「WILLCOM」に固定されます。

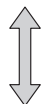


スクロール方向



Smart-Fitモード

Webページを本機の画面サイズに合わせ、幅240ドットにフォーマットし直してWebページの内容を表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードではポイント（158ページ）が利用できます。④で項目の選択、④でWebページのスクロールができます。

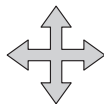


スクロール方向



デスクトップモード

Webページの内容をパソコンと同様なレイアウトで表示します。このモードではポイント（158ページ）が利用できます。④で項目の選択やWebページのスクロールができます。



スクロール方向



インターネットの使いかた

● ご注意

●表示モードを変更すると、Webページによっては、表示できない場合があります。

● お知らせ

●フレームで分割されたWebページも表示できますが、Webページ上のほとんどの要素がメインディスプレイ表示幅を超えて表示されるため、全体を把握できない場合があります。フレームで分割されたWebページの場合、選択したフレームのみをひとつのWebページとして表示させることができます（「タブを操作する」146ページ）。

● ブラウザの基本操作

ブラウザの起動と終了

■ ブラウザを起動し、「ホーム」にアクセスする

ブラウザを起動し、「ホーム」（142ページ）にアクセスします。

待受画面で **WEB** を長く（1秒以上）押す



- ウィルコの「CLUB AIR-EDGE」を利用してインターネットに接続する場合、お買い上げ後にオンラインサインアップ（無料）を行っていただく必要があります（「オンラインサインアップをする」93ページ）。



- Webページの情報を受信しているときは、メインディスプレイで「」が点滅します。
- 「ホーム」はお客様のお好みで変更することができます（「ブラウザの環境設定」160ページ）。
- 通信中のメール受信設定を「起動」にしていると、インターネット利用中でもEメール／ライトメールが受信できます（「通信中のメール受信を設定する」284ページ）。

■ ブラウザを終了する

Webページ表示中に  を2回押す

ブラウザを終了します。



-  を1回押すと、表示画面はそのままでもフラインになります。

ブラウザでの主なキー操作について

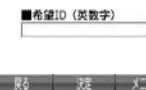
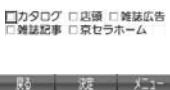
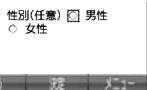
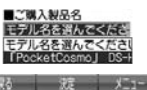
ブラウザを使ってWebページにアクセスしたときのキー操作は、以下のとおりです。

	フォーカス／ポインタ／表示を上下に移動します。	
	「ケータイモード」の場合	「戻る」の役割をします。
	「Smart-Fitモード」の場合	フォーカス／ポインタを移動します。
	「デスクトップモード」の場合	フォーカス／ポインタ／表示を左に移動します。
	「ケータイモード」の場合	「進む」の役割をします。
	「Smart-Fitモード」の場合	フォーカス／ポインタを移動します。
	「デスクトップモード」の場合	フォーカス／ポインタ／表示を右に移動します。
	・ Webページ表示中に押すと、「ケータイモード」、「Smart-Fitモード」、または「デスクトップモード」への切り替えができます（「ブラウザの表示モードを切り替える」137ページ）。 ・ 音が再生されるWebページを表示中に長く（2秒以上）押すと、再生音量の選択画面が表示され、音量を変更できます。	
	「戻る」の役割をします。本機は表示したWebページの履歴を10件まで記憶しており、すでに表示した前のページを表示することができます。	

	- Webページ表示中に、フォーカス／表示を画面単位で上に移動します。 - Webページ表示中に、長く（1秒以上）押すと画面を拡大（ズームイン）することができます。
	- Webページ表示中に、フォーカス／表示を画面単位で下に移動します。 - Webページ表示中に、長く（1秒以上）押すと画面を縮小（ズームアウト）することができます。
	公式サイトなど、ウィルコム電話機や携帯向けのWebページで、数字付きのメニューが表示されている場合は、該当項目を選択します。文字入力にも使用します。
	「選択／決定」の役割をします。リンクなどにフォーカスを合わせた後、画面下部中央の操作ガイド表示エリアが【決定】などになっている場合に使用します。
	表示画面はそのままオフラインになります。オフライン状態で再度  を押すと、Webページの表示を中止し、呼び出し元の画面に戻ります。
	Webページ表示中に、画面下部左端の操作ガイド表示エリアに【戻る】や【終了】などが表示されている場合に使用します。
	Webページ表示中に、画面下部右端の操作ガイド表示エリアに【メニュー】などが表示されている場合に使用します。

お知らせ

- 「ケータイモード」でWebページを表示しているときは、Webページ表示中のリンクやボタンなどが左右に並んでいる場合でも④で選択します。
- ④は、以下のようなWebページでの入力操作にも使用します。

テキストボックス	チェックボックス	ラジオボタン	プルダウンメニュー
			
目的のテキストボックスを選択し、④【決定】 ▶ 文字を入力	目的のチェックボックスを選択し、④【決定】	目的のラジオボタンを選択し、④【決定】	目的のプルダウンメニューを選択し、④【決定】 ▶ ④で目的の項目を選択し、④【決定】

ブラウザの表示モードを切り替える

Webページを表示中に、表示モードを切り替えます。

Webページ表示中に  ▶ 「ケータイモード」、「Smart-Fitモード」、または「デスクトップモード」を選択し、④【決定】

お知らせ

- 表示モードの切り替えはWEBメニュー（142ページ）、Webページ表示中のメニュー（145ページ）、またはツールバー（150ページ）から行うことができます。

ダウンロードのしかた

ブラウザからインターネット上の画像や動画／Flash、メロディをダウンロードできます。本機に対応した以下のファイル形式であれば、画像やFlash、メロディを壁紙や着信メロディとしてご利用いただけます。

- ・ダウンロードしたデータは、データの種類に応じてデータフォルダ（本体メモリのメインフォルダ）に保存されます（「保存できるデータの種類」191ページ）。データをmicroSDカードに直接ダウンロードすることはできません。
- ・本機では表示／再生できないデータもダウンロードはできます。

データ種別	ブラウザで表示／再生できるファイル形式
画像	JPEG、GIF、BMP、PNG
動画／Flash	Flash
メロディ	feelsound（64和音のみ）、MIDI（SMFフォーマット0／1対応）

- ・インターネット上の画像やメロディの著作権を保護する目的で、データの一部には以下のような使用上の制限が課せられている場合があります。
- ・WEB接続中のみ再生が可能で、データフォルダへの保存はできない。
- ・ダウンロードしデータフォルダへの保存は可能だが、データフォルダからの転送やEメール添付しての送信はできない。

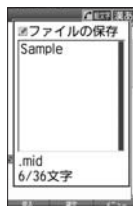
例：Webページ上にあるMIDIデータをダウンロードする

MIDIデータにフォーカスを合わせた状態で ● [決定] ▶ 「保存」を選択し、● [決定] ▶ 保存ファイル名を入力し、● [確定]

保存確認画面
(MIDIの場合)



↓
ファイル
保存画面



● ご注意

- インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、動画、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。
- ダウンロードした画像データのファイル形式によっては、本機の最大表示色数で表示されない場合があります。また、本機のディスプレイ性能により、画像データの持つ色を完全に表現できない場合があります。
- MIDIデータのファイル形式によっては、正しく再生できないものもあります。
- 本機に保存した画像、動画、メロディ、Webページやブックマークなどの登録内容は消えることがあります。万一、登録内容が消失した場合でも当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- すでにデータフォルダに保存されているデータと同じファイル名のデータをダウンロードする場合は、警告メッセージが表示されます。この場合は、ダウンロードするデータを別のファイル名に編集して保存してください。
- 拡張子が「.mp3」のデータはダウンロードできません。

● お知らせ

- Webページ上で、ダウンロードを目的とせずに掲載されている画像やBGMも保存できる場合があります（「表示中のWebページ内で各種操作をする」146ページ）。
- 画像の場合は、画像そのものかサムネイル表示がリンクになっている場合があります。
- 保存確認画面の表示は、データの種類によって異なります。
- データを保存する際に、データのファイル名をお好みに編集することができます。

ブックマークについて

繰り返しアクセスしたいお気に入りのWebページをブックマークに登録しておくと、次回から簡単な操作で、登録したWebページにアクセスすることができます（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」139ページ）。

■表示中のWebページをブックマークに登録する

Webページを表示中に、表示しているWebページを「ブックマーク」に登録できます。ブックマークは200件まで登録できます。

Webページ表示中に  **【メニュー】** ▶ **5** **「ブックマーク」** ▶ **1** **「ブックマーク登録」**
▶ **タイトルを入力または編集** ▶ **「Yes」を選択し、**  **【決定】**



ご注意

- フォルダを作成（152ページ）している場合は、フォルダもブックマーク1件として扱われます。
- ページメモを表示している場合は、ブックマークに登録できません。



お知らせ

- 登録したブックマークの内容は、変更することができます（「ブックマーク一覧画面のメニューを使う」152ページ）。

■ブックマークに登録したWebページにアクセスする（ブックマーク一覧）

ブックマークに登録したWebページは、ブックマーク一覧から選択して接続することができます。

待受画面で  **3** **「ブックマーク」**（▶ **フォルダを選択し、**  **【決定】**）* ▶ **ブックマークを選択し、**  **【決定】**

*：フォルダ（152ページ）にあるブックマークを選択する場合に操作します。



お知らせ

- Webページ表示中に、ブックマーク一覧を呼び出してアクセスするには、以下の手順で行います。

Webページ表示中に  **【メニュー】** ▶ **5** **「ブックマーク」** ▶ **2** **「ブックマーク」**（▶ **フォルダを選択し、**  **【決定】**）* ▶ **ブックマークを選択し、**  **【決定】**

*：フォルダ（152ページ）にあるブックマークを選択する場合に操作します。

Webページ上の情報を利用する

表示しているWebページ上にあるEメールアドレス、電話番号、またはURLの情報を利用することができます。

■ URLの情報を利用する

URLのリンクがある場合には以下のように操作します。

Webページ表示中に URLへのリンクを選択し、**○【決定】**を長く（1秒以上）押す

以下の項目から選択します。

1 開く	選択したURLのWebページを開きます。
2 新しいタブで開く	選択したURLのWebページを新しいタブで開きます。
3 ブックマーク登録	▶ タイトルを入力または編集 ▶ ○【Yes】 を選択し、 ○【決定】 選択したURLをブックマークに登録します（「ブックマークについて」139ページ）。
4 コピー	URLをコピーします（70ページ）。コピーしたURLは別の画面へ貼り付け（ペースト）することができます。

■ Eメールアドレス、電話番号の情報を利用する

Eメールアドレスや電話番号のリンクがある場合には以下のように操作します。

Webページ表示中に Eメールアドレスまたは電話番号へのリンクを選択し、**○【決定】**

■ Eメールアドレスの場合

以下の項目から選択します。

1 Eメール作成	選択したリンク先のEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」95ページ）。
2 アドレス帳登録	1 新規 選択したリンク先のEメールアドレスをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」76ページ）。
	2 追加 ▶ 追加登録するアドレス帳データを選択し、 ○【選択】 ▶ 登録先を「Eメールアドレス1～3」から選択し、 ○【選択】 ▶ ○【登録】 ▶ □【はい】 すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。追加登録したい項目にすでに登録したデータがある場合、その状態で ○【選択】 を押すと、上書きされます。
3 コピー	Eメールアドレスをコピーします（70ページ）。コピーしたEメールアドレスは別の画面へ貼り付け（ペースト）することができます。

上記項目の利用後は、Webページ表示画面に戻ります。

■電話番号の場合

以下の項目から選択します。

1 発信	▶ ● 【発信】 を押す 選択したリンク先の電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます（46ページ）。
2 ライトメール作成	選択したリンク先の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」106ページ）。
3 アドレス帳登録	1 新規 選択したリンク先の電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」76ページ）。
	2 追加 ▶ 追加登録するアドレス帳データを選択し、● 【選択】 ▶ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、● 【選択】 ▶ ● 【登録】 ▶ ☐ 「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。追加登録したい項目にすでに登録したデータがある場合、その状態で● 【選択】 を押すと、上書きされます。
4 コピー	電話番号をコピーします（70ページ）。コピーした電話番号は別の画面へ貼り付け（ペースト）することができます。

- ・リンク先の電話番号に電話をかけたとき、通話中画面で **【WEB】** を長く（1秒以上）押すごとに、ブラウザ画面と通話中画面を切り替えることができます。ただし、通話中にブラウザ画面に切り替えても、Webページの操作は行えません。

● ブラウザのメニューについて

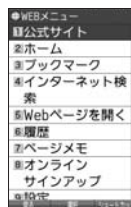
ブラウザのメニューを利用して、さまざまな方法でWebページにアクセスしたり、環境設定をすることができます。

WEBメニューについて

待受画面で

WEBを押す

WEBメニュー



以下の項目から選択します。

1 公式サイト	公式サイトへアクセスします。	
2 ホーム	「ホーム」(160ページ)に設定したWebページにアクセスします(「ブラウザを起動し、「ホーム」にアクセスする」136ページ)。	
3 ブックマーク	ブックマーク一覧を表示し、ブックマークに登録しているWebページにアクセスします(「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」139ページ)。	
4 インターネット検索	◆ キーワードを入力し、◎【決定】◆ 検索エンジンを選択し、◎【決定】 ◆ アプ 【検索】 選択した検索エンジンで入力したキーワードをインターネット検索します。	
5 Webページを開く	URLを入力してWebページにアクセスします。最後にアクセスしたWebページにアクセスしたり、入力履歴を利用することもできます(「URLを入力または入力履歴からアクセスする」144ページ)。	
6 履歴	◆ 一覧から履歴を選択し、◎【決定】 履歴一覧には、以前にアクセスしたWebページが50件まで記憶されます。50件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。	
7 ページメモ	保存されているページメモを表示します(「ページメモを表示する」154ページ)。	
8 オンラインサインアップ	オンラインサインアップを行ったり、登録内容を確認したりすることができます(「オンラインサインアップをする」93ページ)。	
9 設定	1 オプション設定	ブラウザの環境設定をします(「ブラウザの環境設定」157ページ)。
	2 接続先設定 お買い上げ時：「CLUB AIR-EDGE」	◆ 接続先を選択し、◎【選択】 ブラウザの接続先を選択します。 「CLUB AIR-EDGE」以外の接続先をご使用になる場合は、「接続先設定」を選択する前にダイヤルアップ設定(163ページ)を行う必要があります。
	3 表示モード設定 お買い上げ時：「ケータイモード」	◆ 表示モードを選択し、◎【決定】 ブラウザの表示モードを切り替えます(「表示モード」135ページ)。



- 「接続先設定」では、「ダイヤルアップ設定」で設定した「接続先名称」が表示されます（「ダイヤルアップを設定／解除する」163ページ）。
- [2]**「ホーム」に設定したWebページへアクセスするには、以下の手順でも行えます。

待受画面からアクセスする場合	待受画面で [WEB] を長く（1秒以上）押す
Webページ表示中にアクセスする場合	Webページ表示中に [アプリ] [メニュー] ▶ [6] [Webページを開く] ▶ [1] [ホーム]

- 履歴の詳細を表示したり、削除したり、表示方法の切り替えをするには、以下の操作を行います。

WEBメニューで[6]**「履歴」▶ **[アプリ]** **[メニュー]****

以下の項目から選択します。

[1] アドレス表示	Webページのアドレス（URL）を表示します。
[2] 削除	▶ [Yes] を選択し、● [決定] 選択した履歴を削除します。
[3] 選択削除	▶ 削除する履歴を選択し、● [決定] を繰り返す ▶ [アプリ] [削除] ▶ [Yes] を選択し、● [決定] 削除したい履歴を複数選択し、削除します。
[4] 全件削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ [Yes] を選択し、● [決定] 履歴をすべて削除します。
[5] アドレスビュー／サムネイルビュー お買い上げ時： 「サムネイルビュー」	履歴一覧の表示方法を「アドレスビュー」または「サムネイルビュー」に切り替えます。

■ URLを入力または入力履歴からアクセスする

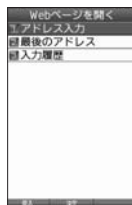
アドレス（URL）を直接入力し、Webページにアクセスすることができます。URLの履歴は20件まで記憶されます。その履歴を使ってアクセスしたり、履歴を編集してアクセスしたりすることもできます。

WEBメニューで **5** 「Webページを開く」を押す

Webページを開く画面

以下の項目から選択します。

1 アドレス入力	▶ URLを入力し、● 【決定】 URLを入力してWebページにアクセスします。
2 最後のアドレス	▶ URLを確認し、● 【決定】 最後にアクセスしたWebページにアクセスします。URLを修正してアクセスすることもできます。
3 入力履歴	▶ 一覧から入力履歴を選択し、● 【決定】 入力履歴一覧には、以前に入力したURLが20件まで記憶されます。20件を超えると、古い入力履歴から自動的に削除されます。



お知らせ

- URLに入力できる文字数は全角で100文字、半角で200文字までです。
- 入力履歴のURLを編集したり、削除するには、以下の操作を行います。

Webページを開く画面で **3** 「入力履歴」 ▶ 入力履歴を選択 ▶ **【決定】** ▶ **【メニュー】**

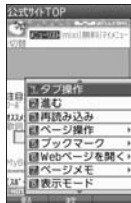
以下の項目から選択します。

1 アドレス編集	▶ URLを編集し、● 【決定】 入力履歴のURLを編集してWebページにアクセスします。
2 削除	▶ 「Yes」を選択し、● 【決定】 選択した入力履歴を削除します。
3 選択削除	▶ 削除する履歴を選択し、● 【決定】 を繰り返す ▶ 【決定】 ▶ 【メニュー】 ▶ 「Yes」を選択し、● 【決定】 削除したい入力履歴を複数選択し、削除します。
4 全件削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、● 【決定】 入力履歴をすべて削除します。

Webページ表示中のメニューについて

Webページ表示中に **アプリ** **【メニュー】** を押す

Webページ
表示中のメニュー



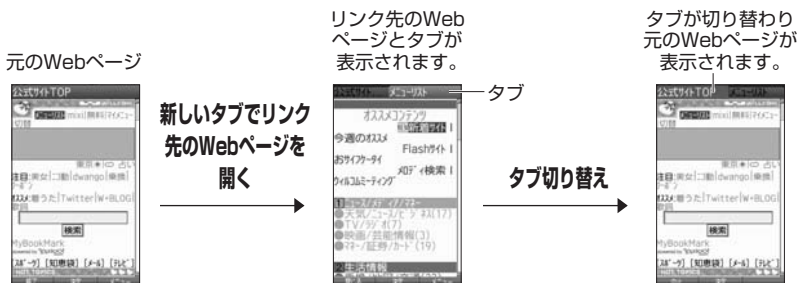
以下の項目から選択します。

1 タブ操作*	リンク先のWebページを開くときにタブを使うことで、複数のWebページを開くことができます。タブが開いているときは、表示するタブを切り替えることができます（「タブを操作する」146ページ）。	
2 進む	 【戻る】を押すなどして前のページに戻っているとき、戻る前のページを表示することができます。	
3 再読み込み	表示しているWebページを最新の状態に更新します。	
4 ページ操作	Webページ表示中に検索、保存などの各種操作を行うことができます（「表示中のWebページ内で各種操作をする」146ページ）。	
5 ブックマーク	ブックマーク一覧への登録や、ブックマーク一覧からWebページへのアクセスができます（「ブックマークについて」139ページ）。	
6 Webページを開く	1 ホーム	「ホーム」（160ページ）に設定したWebページにアクセスします。
	2 Webページを開く	URLを入力してWebページにアクセスします。最後にアクセスしたWebページにアクセスしたり、入力履歴を利用することもできます（「URLを入力または入力履歴からアクセスする」144ページ）。
	3 履歴	▶ 一覧から履歴を選択し、●【決定】 履歴一覧には、以前にアクセスしたWebページが50件まで記憶されます。50件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。
7 ページメモ	表示しているWebページを保存したり、保存したページメモ一覧画面を表示できます（「ページメモについて」154ページ）。	
8 表示モード	▶ 表示モードを選択し、●【決定】 ブラウザの表示モードを切り替えます（「表示モード」135ページ）。	
お買い上げ時： 「ケタイモード」		
9 ページ設定	ページの各種設定をします（「ページの各種設定を行う」149ページ）。	
0 オプション	ブラウザの環境設定をします（「ブラウザの環境設定」157ページ）。	

*：Webページ内のリンクが選択されている場合のみ選択できます。

■ タブを操作する

タブを利用すると複数のWebページを同時に開くことができます。開いているWebページは、タブを切り替えると表示できます。タブは3つまで表示できます。



Webページ表示中のメニューで 1 「タブ操作」を押す

以下の項目から選択します。

1 新しいタブで開く	新しいタブでリンク先のWebページを開きます。
2 タブ選択*1	◆ ①でタブを選択し、◆ ②【決定】 タブを切り替えます。
3 このタブを閉じる*1	現在表示中のタブを閉じます。
4 他のタブを閉じる*1	現在表示中以外のタブを閉じます。
5 選択フレームを表示*2	現在選択しているフレームのみを表示します。

*1: タブを表示しているときのみ選択できます。

*2: フレームで分割されたWebページを表示している場合のみ選択できます。

■ 表示中のWebページ内で各種操作をする (ページ操作)

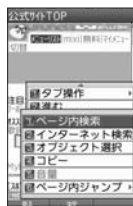
Webページ表示中に検索をしたり、画像やサウンド、Flashの保存など、ページ内でさまざまな操作をすることができます。

Webページ表示中のメニューで 4 「ページ操作」を押す

以下の項目から選択します。

1 ページ内検索	◆ キーワードを入力し、◆ ②【決定】 ◆ 検索条件を指定 ◆ アプ 【検索】 入力したキーワードを、表示中のWebページ内から検索します。検索条件では、「上方向へ検索」または「下方向へ検索」で検索方向の選択、「大/小文字区別」、「先頭から検索」、「単語単位検索」、「ラウンド検索」で検索オプションの指定をすることができます。検索中に◆ ③【次へ】を押すと、次の検索結果へジャンプします。検索の操作をしている間は、Webページ上のリンクが無効になり、他の操作ができない状態になります。検索を終了するには◆ ④【中止】を押します。
----------	---

ページ操作画面



2 インターネット検索	▶ キーワードを入力し、 ○ 【決定】 ▶ 検索エンジンを選択し、 ○ 【決定】 ▶ 【F7】 【検索】 キーワードを入力し、選択した検索エンジンでインターネット検索します。
3 オブジェクト選択*1	▶ ○ で画像／サウンド／Flashを選択する 画面下部にWebページ上の画像やサウンド、Flashのアイコンが表示されます。アイコンを選択し、 【F7】 【メニュー】 を押すと、保存、プロパティ表示を行うことができます。
4 コピー	▶ コピー範囲の始点を選択し、 ○ 【始点】 ▶ 終点を選択し、 ○ 【終点】 Webページ上の文字をコピーします。
5 音量*2 お買い上げ時： 「レベル20」	▶ 「音量レベル1」～「音量レベル24」または「音量レベルOFF」から選択し、 ○ 【選択】 Webページ上のサウンド再生音量を選択します。 マナーモードの場合は「音量レベルOFF」になります。音量を再度設定すると、音を鳴らすことができます。
6 ページ内ジャンプ	1 先頭へ 表示しているWebページの先頭に表示を移動します。
	2 末尾へ 表示しているWebページの末尾に表示を移動します。

*1：表示しているWebページ内に画像やサウンド、Flashデータがある場合のみ選択できます。

*2：表示しているWebページ内にサウンドデータがある場合のみ選択できます。

ご注意

- オブジェクト選択では、著作権法で保護された画像やサウンド、Flashは保存できないことがあります。保存できた場合でも、Eメールに添付したり、USBケーブル（別売）を使ってパソコンに送信することはできません。



お知らせ

- オブジェクト選択で保存をしたり、プロパティを表示するには、以下の操作を行います。
ページ操作画面で[3]「オブジェクト選択」▶④で画像やサウンド、Flashを選択▶[アプリ] [メニュー]
以下の項目から選択します。

1 保存	▶ ファイル名を入力し、⑤【確定】 画像やサウンド、Flashを保存します。
2 プロパティ	画像やサウンド、Flashのプロパティを表示します。

- ページ内ジャンプでWebページの先頭または末尾を表示する際に、「ケータイモード」／「Smart-Fitモード」の場合は、一番上の表示が先頭、一番下が末尾となります。「デスクトップモード」の場合は、ページ全体の上端の表示範囲が先頭になり、下端の表示範囲が末尾となります。

「ケータイモード」／
「Smart-Fitモード」
の場合



「デスクトップモード」
の場合



■ ページの各種設定を行う（ページ設定）

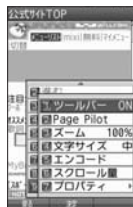
Webページの文字サイズやエンコードなどの設定を行います。ツールバーやPagePilotなどの操作をすることもできます。

Webページ表示中のメニューで **9** **「ページ設定」**を押す

以下の項目から選択します。

1 ツールバー お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 ツールバーを表示するかどうかを選択します。
2 Page Pilot	▶ で表示枠を移動し、 【決定】 縮小表示された画面で、表示したい場所を選択します。
3 ズーム お買い上げ時： 「100%」	▶ 1 ～ 9 （倍率を選択） 指定されたサイズにWebページを拡大／縮小して表示します。
4 文字サイズ お買い上げ時： 「中」	▶ 1 ～ 3 （文字サイズを選択） 指定された文字サイズでWebページを表示します。
5 エンコード お買い上げ時： 「Shift_JIS」	▶ 1 ～ 6 （エンコードを選択） 指定したエンコードでWebページを表示します。エンコードは「Shift_JIS」、「EUC-JP」、「ISO-2022-JP」、「UTF-8」、「ISO-8859-1」、または「US-ASCII」から選択します。
6 スクロール量 お買い上げ時： 「1/4画面」	▶ 「1行」、「1/4画面」、「1/2画面」、または「1画面」から選択し、 【決定】 Webページ表示中にを押したときの画面のスクロール量を選択します。
7 プロパティ	1 ページプロパティ 表示中のコンテンツのタイトル、アドレス（URL）、MIMEタイプ、更新日、サイズを表示します。
	2 SSL証明書 ▶ SSL証明書を選択し、 【決定】 表示中のコンテンツのSSL証明書を表示します。

ページ設定画面



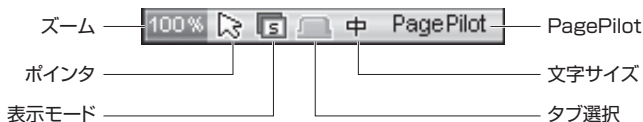
ツールバーについて

- ・ ツールバーを表示すると、ツールバーのアイコンからズーム／ポインタ／表示モード／タブ選択／文字サイズ／PagePilotを選択することができます。
- ・ ポインタ（158ページ）の設定が「ON」のときに、以下の操作でツールバーを表示することができます。

ポインタが「」（虫眼鏡アイコン）のときに◎【決定】



- ・ ツールバーのアイコンは、以下のとおりです。



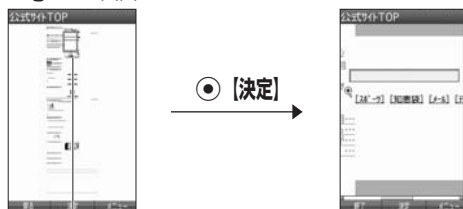
- ・ ツールバーから各機能を設定するには、以下の操作を行います。
ツールバー表示中に◎でアイコンを選択する
以下の項目から選択します。

100%（ズーム）	▶ ◎で倍率を選択し、◎【決定】 選択されたサイズにWebページを拡大／縮小して表示します。
 （ポインタ）	▶ ◎で「」（ON）または「」（OFF）を選択し、◎【決定】 表示モードが「Smart-Fitモード」または「デスクトップモード」のときに、ポインタを表示するかどうかを設定します。
 （表示モード）	▶ ◎で「」（ケータイモード）、「」（Smart-Fitモード）、または「」（デスクトップモード）を選択し、◎【決定】 ブラウザの表示モードを切り替えます（「表示モード」135ページ）。
 （タブ選択）	▶ ◎【決定】 ▶ ◎でタブを選択し、◎【決定】 タブ操作をします（「タブを操作する」146ページ）。
中（文字サイズ）	▶ ◎で「」（最小）、「」（小）、または「」（中）を選択し、◎【決定】 指定された文字サイズでWebページを表示します。
PagePilot（PagePilot）	▶ ◎【決定】 ▶ ◎で表示枠を移動し、◎【決定】 縮小表示された画面で、表示したい場所を選択します。

PagePilot画面について

- PagePilot画面では、Webページが縮小して表示されます。表示枠を移動して画面に表示したい場所を選択します。

PagePilot画面



表示枠を⦿で移動

- PagePilot画面の表示サイズを選択したり、自動でPagePilot画面を表示するには、以下の操作を行います。

PagePilot画面で「アプリ」【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 自動 PagePilot お買い上げ時： 「無効」	◆「有効」または「無効」を選択し、●【決定】 コンテンツのスクロール中に自動的にPagePilot画面を表示するかどうかを設定します。「有効」に設定すると、ページ2画面分のスクロールを連続で行ったときに、自動的にPagePilot画面に移行します。
2 PagePilot 表示サイズ お買い上げ時： 「全体表示」	◆「全体表示」または「幅に合わせる」を選択し、●【決定】 PagePilot画面のWebページ表示サイズを選択します。「全体表示」を選択すると、画面内にすべてのコンテンツが収まるように縮小して表示します。「幅に合わせる」を選択すると、画面幅に合わせてコンテンツを縮小して表示します。コンテンツが画面内で表示しきれない場合は、スクロールによって画面外の部分を表示します。

●ブックマーク一覧について

ブックマーク一覧には、ブックマークを200件まで登録できます。ブックマークは任意に名前を付けることができる10個のフォルダに振り分けて管理することができます。また、登録したブックマークは、編集や削除などを行うことができます。

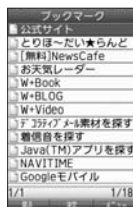
■待受画面から表示する場合

待受画面で

WEB ▶

3 「ブックマーク」

ブックマーク
一覧画面



■Webページ表示中に表示する場合

Webページ表示中に

アプリ

「メニュー」▶

5 「ブックマーク」▶

2 「ブックマーク」



ご注意

- フォルダを作成（152ページ）している場合は、フォルダもブックマーク1件として扱われます。

ブックマーク一覧画面のメニューを使う

ブックマーク一覧画面では、ブックマークの編集や削除などの管理ができます。

ブックマーク一覧画面で (▶ フォルダを選択し、●【決定】) * ▶ ブックマークを選択 ▶

アプリ 「メニュー」

*：フォルダにあるブックマークを選択する場合に操作します。

以下の項目から選択します。

1 フォルダ作成	▶ フォルダ名を入力し、●【決定】 フォルダを作成します。フォルダを作成すると、ブックマークをフォルダごとに管理できます。
2 編集	■ブックマークの場合 ▶ タイトル、アドレス (URL) を編集し、アプリ【決定】 ■フォルダの場合 ▶ フォルダ名を編集し、●【決定】 ブックマークはタイトルとアドレス (URL)、フォルダはフォルダ名を編集します。
3 移動*1	▶ 移動したい場所を選択し、●【決定】 ブックマークまたはフォルダを移動します。ブックマークをフォルダ内に移動する場合は、移動したいフォルダを選択し、●【決定】▶ ●を押してから移動先を選択します。*2
4 上へ移動*1	ブックマークまたはフォルダを一つ上へ移動します。
5 下へ移動*1	ブックマークまたはフォルダを一つ下へ移動します。

6 削除	1 削除	▶ 「Yes」を選択し、●【決定】 選択したブックマークまたはフォルダを削除します。
8 並べ替え お買い上げ時： その他（登録／移動順）	2 選択削除	▶ 削除するブックマークまたはフォルダを選択し、●【決定】を繰り返す ▶ 77 【削除】 ▶ 「Yes」を選択し、●【決定】 削除したいブックマークまたはフォルダを複数選択し、削除します。
	3 フォルダ内全件削除^{*3}	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、●【決定】 選択したフォルダ内のブックマークとフォルダをすべて削除します。
	4 全件削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、●【決定】 ブックマークとフォルダをすべて削除します。
7 アドレス表示^{*4}	ブックマークのアドレス（URL）を表示します。	
9 タイトルビュー／サムネイルビュー お買い上げ時： 「タイトルビュー」	▶ 「日付（新しい順、古い順）」、「タイトル（昇順、降順）」、または「その他（登録／移動順）」を選択し、●【決定】 ブックマーク一覧を選択した方法で並べ替えます。	
0 赤外線送信^{*5}	ブックマークを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」312ページ）。	

*1：「並べ替え」を「日付（新しい順、古い順）」または「タイトル（昇順、降順）」に設定しているときは選択できません。

*2：空のフォルダへ移動した場合は、「戻る」の下を選択します。

*3：フォルダを選択した場合のみ選択できます。

*4：ブックマークを選択した場合のみ選択できます。

*5：Webページ表示中は、赤外線送信を行うことができません。

● ご注意

- **6 「削除」**では、お買い上げ時に登録されているブックマークも削除できます。「メモリリセット」／「完全消去＋初期化」（250ページ）を行うと、ブックマークはお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、「メモリリセット」／「完全消去＋初期化」を行った場合、他の機能で保存されているデータや登録内容もリセットされますので、ご注意ください。

● ページメモについて

表示しているWebページを保存することができます。保存したページメモは「WEBメニュー」の「ページメモ」に保存され、インターネットに接続せずに表示することができます。また、任意に名前を付けることができる10個のフォルダに振り分けて管理することもできます。

● ご注意

- 管理者ロックの「ブックマークからのWEB接続に限定」(264ページ)が「限定する」に設定されているときは、ページメモを表示することができません。
- 管理者ロックの「microSDの使用を許可」(268ページ)が「許可しない」に設定されているときは、ページメモをmicroSDカードに保存したり、microSDカードのページメモを表示できません。

Webページを保存する

Webページ表示中のメニューで **[7] 「ページメモ」** ▶ **[1] 「ページメモ保存」** ▶ **タイトルを入力または編集** ▶ **「Yes」を選択し、** **○ [決定]**

● ご注意

- この機能で保存を行う場合は、Webページ上のリンク先データのダウンロードはできません。

● お知らせ

- ページメモの保存先を本体メモリ、またはmicroSDカードに設定することができます(「ページメモを管理する」155ページ)。保存先を本体メモリに設定している場合は10件まで、microSDカードに設定している場合は200件まで保存できます。

ページメモを表示する

保存したページメモを、インターネットに接続することなく表示することができます。

■ 待受画面から表示する場合

待受画面で **WEB** ▶ **[7] 「ページメモ」** (▶ **フォルダを選択し、**
○ [表示]) * ▶ **ページメモを選択し、** **○ [表示]**

■ Webページ表示中に表示する場合

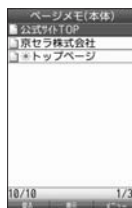
Webページ表示中に **アプリ** **[メニュー]** ▶ **[7] 「ページメモ」** ▶ **[2] 「ページメモ」** (▶ **フォルダを選択し、** **○ [表示]**) * ▶ **ページメモを選択し、** **○ [表示]**

* : フォルダ (155ページ) にあるページメモを選択する場合に操作します。

● ご注意

- ページメモは、保存した時点でのWebページです。このため、最新の情報ではない場合があります。

ページメモ
一覧画面



■ ページメモを管理する

ページメモ一覧画面では、ページメモの編集や削除などの管理ができます。

ページメモ一覧画面で (▶ フォルダを選択し、● [表示]) * ▶ ページメモを選択 ▶ [アプリ] [メニュー]

* : フォルダにあるページメモを選択する場合に操作します。

以下の項目から選択します。

1 フォルダ作成	▶ フォルダ名を入力し、● [決定] フォルダを作成します。フォルダを作成すると、ページメモをフォルダごとに管理できます。
2 タイトル編集	▶ タイトルを編集し、● [決定] ページメモまたはフォルダのタイトルを編集します。
3 移動*1	▶ 移動したい場所を選択し、● [決定] ページメモまたはフォルダを移動します。ページメモをフォルダ内に移動する場合は、移動したいフォルダを選択し、● [決定] ▶ ○ を押してから移動先を選択します。*2
4 削除	1 削除 ▶ 「Yes」を選択し、● [決定] 選択したページメモまたはフォルダを削除します。
	2 選択削除 ▶ 削除するページメモまたはフォルダを選択し、● [決定] を繰り返す ▶ [アプリ] [削除] ▶ 「Yes」を選択し、● [決定] 削除したいページメモまたはフォルダを複数選択し、削除します。
	3 フォルダ内全件削除*3 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、● [決定] 選択したフォルダ内のページメモとフォルダをすべて削除します。
	4 全件削除 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、● [決定] ページメモとフォルダをすべて削除します。
5 アドレス表示*4	ページメモに保存したWebページのアドレス (URL) を表示します。
6 保護 / 保護解除	▶ 「Yes」を選択し、● [決定] 選択したページメモまたはフォルダを保護 / 保護解除します。
7 全件保護解除	▶ 「Yes」を選択し、● [決定] 保護しているページメモまたはフォルダをすべて保護解除します。
8 本体 / microSD*5 お買い上げ時 : 「本体」	ページメモ一覧画面や保存先を、本体メモリまたはmicroSDカードに切り替えます。
9 並べ替え お買い上げ時 : その他 (登録 / 移動順)	▶ 「日付 (新しい順、古い順)」、「タイトル (昇順、降順)」、または「その他 (登録 / 移動順)」を選択し、● [決定] ページメモ一覧を選択した方法で並べ替えます。

*1 : 「並べ替え」を「日付 (新しい順、古い順)」または「タイトル (昇順、降順)」に設定しているときは選択できません。

*2 : 空のフォルダへ移動した場合は、「戻る」の下を選択します。

*3 : フォルダを選択した場合のみ選択できます。

*4 : ページメモを選択した場合のみ選択できます。

*5 : microSDカード挿入時のみ切り替えることができます。



- 保護されたページメモ／フォルダには「」／「」が表示されます。保護されたページメモ、フォルダは移動／削除できません。
- ページメモ一覧画面や保存先の切り替えは、以下の操作でも行えます。

待受画面で **WEB** ▶ **9** 「設定」 ▶ **1** 「オプション設定」 ▶ **3** 「ページメモ」 ▶ 「本体」または「microSD」を選択し、**決定**

または

Webページ表示中に **アプリ** 【メニュー】 ▶ **0** 「オプション」 ▶ **3** 「ページメモ」 ▶ 「本体」または「microSD」を選択し、**決定**

● ブラウザの環境設定（オプション）

インターネットに接続する前や、Webページ表示中にブラウザの環境設定を行うことができます。

■ 待受画面から表示する場合

待受画面で

WEB

9

設定

1

オプション設定

■ Webページ表示中に表示する場合

Webページ表示中に

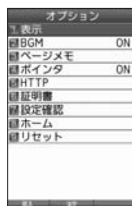
アプリ

メニュー

0

オプション

オプション
(WEBメニュー時)



以下の項目から選択します。

1 表示	1 JavaScript お買い上げ時： 「有効」	◆ 「有効」または「無効」を選択し、●【決定】 JavaScriptとは、Webページに動きや対話性を付加するためのスクリプト言語です。Webページやコンテンツサービスによっては「有効」に設定していないと、正常に表示／利用できない場合があります。
	2 アニメーション お買い上げ時： 「表示する」	◆ 「表示する」または「表示しない」を選択し、●【決定】 Webページで画像のアニメーション表示をするかどうかを選択します。
	3 画像 お買い上げ時： 「表示する」	◆ 「表示する」、「オンデマンド表示」、または「表示しない」を選択し、●【決定】 Webページでの画像の表示を設定します。「オンデマンド表示」とは、画像の読み込みをWebページ表示時にすぐに行うのではなく、画面の表示領域に画像が入ったときに読み込む方式です。
	4 テーブル お買い上げ時： 「有効」	◆ 「有効」または「無効」を選択し、●【決定】 テーブルとは、Webページで表示される表のことです。Webページによっては「有効」にしないと正常に表示されない場合があります。
	5 自動判別言語 お買い上げ時： 「日本語」	◆ 「日本語」または「西ヨーロッパ言語」を選択し、●【決定】 Webコンテンツの自動判別に使用する言語を選択します。
	6 フルスクリーン お買い上げ時： 「OFF」	◆ 1 「ON」または2 「OFF」 Webページをメインディスプレイの画面全体に表示するかどうかを選択します。1 「ON」に設定すると、操作ガイド表示エリアにもWebページを表示します。このとき、操作ガイドエリアが表示されなくなりますが、通常どおりのキー操作が行えます。
2 BGM お買い上げ時： 「ON」	◆ 1 「ON」または2 「OFF」 Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。	

3 ページメモ お買い上げ時： 「本体」	▶ 「本体」または「microSD」を選択し、 ● 【決定】 ページメモの保存先、ページメモ一覧画面で表示する対象を選択します。																		
4 ポインタ* お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 表示モードが「Smart-Fitモード」または「デスクトップモード」のときに、ポインタを表示するかどうかを設定します。 1 「ON」に設定するとツールバー（150ページ）を利用することができます。																		
5 HTTP	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="249 285 415 605"> 1 キャッシュ </td><td data-bbox="415 285 942 605"> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="415 285 581 416"> 1 キャッシュモード お買い上げ時： 「ネットワーク優先」 </td><td data-bbox="581 285 942 416"> ▶ 「ネットワークのみ」、「ネットワーク優先」、「キャッシュ優先」、または「キャッシュのみ」を選択し、● 【決定】 キャッシュモードを選択します。 </td></tr> <tr> <td data-bbox="415 416 581 547"> 2 Diskキャッシュ お買い上げ時： 「使用しない」 </td><td data-bbox="581 416 942 547"> ▶ 「使用する」または「使用しない」を選択し、● 【決定】 Diskキャッシュを使用するかどうかを選択します。 </td></tr> <tr> <td data-bbox="415 547 581 605"> 3 Diskキャッシュ削除 </td><td data-bbox="581 547 942 605"> ▶ 「Yes」を選択し、● 【決定】 Diskキャッシュをすべて削除します。 </td></tr> </table> </td></tr> <tr> <td data-bbox="249 605 415 998"> 2 Cookie </td><td data-bbox="415 605 942 998"> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="415 605 581 926"> 1 Cookieモード お買い上げ時： 「受け入れる」 </td><td data-bbox="581 605 942 926"> ▶ 「受け入れる」、「受け入れない」、または「確認する」を選択し、● 【決定】 Cookieとは、Webページに訪れたお客様に関する情報や、訪れた日時、訪問回数などを一時的に保存しておくしくみです。サーバーから本機に書き込まれた情報が一時的に保存され、Webページやコンテンツサービスなどに利用されます。Webページやコンテンツサービスによっては「受け入れる」に設定していないと、正常に表示／利用できない場合があります。 </td></tr> <tr> <td data-bbox="415 926 581 998"> 2 Cookie削除 </td><td data-bbox="581 926 942 998"> ▶ 「Yes」を選択し、● 【決定】 本機に保存されているCookieをすべて削除します。 </td></tr> </table> </td></tr> <tr> <td data-bbox="249 998 415 1129"> 3 最大リフレッシュ回数* お買い上げ時： 「無制限」 </td><td data-bbox="415 998 942 1129"> ▶ 「0回」、「1回」、「5回」、または「無制限」を選択し、● 【決定】 自動的にWebページを更新（リフレッシュ）するように設定されたWebページを表示したときのリフレッシュ回数を設定します。 </td></tr> <tr> <td data-bbox="249 1129 415 1260"> 4 最大リダイレクト回数 お買い上げ時： 「無制限」 </td><td data-bbox="415 1129 942 1260"> ▶ 「0回」、「1回」、「5回」、または「無制限」を選択し、● 【決定】 自動的にWebページを移動（リダイレクト）するように設定されたWebページを表示したときのリダイレクト回数を設定します。 </td></tr> </table>	1 キャッシュ	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="415 285 581 416"> 1 キャッシュモード お買い上げ時： 「ネットワーク優先」 </td><td data-bbox="581 285 942 416"> ▶ 「ネットワークのみ」、「ネットワーク優先」、「キャッシュ優先」、または「キャッシュのみ」を選択し、● 【決定】 キャッシュモードを選択します。 </td></tr> <tr> <td data-bbox="415 416 581 547"> 2 Diskキャッシュ お買い上げ時： 「使用しない」 </td><td data-bbox="581 416 942 547"> ▶ 「使用する」または「使用しない」を選択し、● 【決定】 Diskキャッシュを使用するかどうかを選択します。 </td></tr> <tr> <td data-bbox="415 547 581 605"> 3 Diskキャッシュ削除 </td><td data-bbox="581 547 942 605"> ▶ 「Yes」を選択し、● 【決定】 Diskキャッシュをすべて削除します。 </td></tr> </table>	1 キャッシュモード お買い上げ時： 「ネットワーク優先」	▶ 「ネットワークのみ」、「ネットワーク優先」、「キャッシュ優先」、または「キャッシュのみ」を選択し、 ● 【決定】 キャッシュモードを選択します。	2 Diskキャッシュ お買い上げ時： 「使用しない」	▶ 「使用する」または「使用しない」を選択し、 ● 【決定】 Diskキャッシュを使用するかどうかを選択します。	3 Diskキャッシュ削除	▶ 「Yes」を選択し、 ● 【決定】 Diskキャッシュをすべて削除します。	2 Cookie	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="415 605 581 926"> 1 Cookieモード お買い上げ時： 「受け入れる」 </td><td data-bbox="581 605 942 926"> ▶ 「受け入れる」、「受け入れない」、または「確認する」を選択し、● 【決定】 Cookieとは、Webページに訪れたお客様に関する情報や、訪れた日時、訪問回数などを一時的に保存しておくしくみです。サーバーから本機に書き込まれた情報が一時的に保存され、Webページやコンテンツサービスなどに利用されます。Webページやコンテンツサービスによっては「受け入れる」に設定していないと、正常に表示／利用できない場合があります。 </td></tr> <tr> <td data-bbox="415 926 581 998"> 2 Cookie削除 </td><td data-bbox="581 926 942 998"> ▶ 「Yes」を選択し、● 【決定】 本機に保存されているCookieをすべて削除します。 </td></tr> </table>	1 Cookieモード お買い上げ時： 「受け入れる」	▶ 「受け入れる」、「受け入れない」、または「確認する」を選択し、 ● 【決定】 Cookieとは、Webページに訪れたお客様に関する情報や、訪れた日時、訪問回数などを一時的に保存しておくしくみです。サーバーから本機に書き込まれた情報が一時的に保存され、Webページやコンテンツサービスなどに利用されます。Webページやコンテンツサービスによっては「受け入れる」に設定していないと、正常に表示／利用できない場合があります。	2 Cookie削除	▶ 「Yes」を選択し、 ● 【決定】 本機に保存されているCookieをすべて削除します。	3 最大リフレッシュ回数* お買い上げ時： 「無制限」	▶ 「0回」、「1回」、「5回」、または「無制限」を選択し、 ● 【決定】 自動的にWebページを更新（リフレッシュ）するように設定されたWebページを表示したときのリフレッシュ回数を設定します。	4 最大リダイレクト回数 お買い上げ時： 「無制限」	▶ 「0回」、「1回」、「5回」、または「無制限」を選択し、 ● 【決定】 自動的にWebページを移動（リダイレクト）するように設定されたWebページを表示したときのリダイレクト回数を設定します。
1 キャッシュ	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="415 285 581 416"> 1 キャッシュモード お買い上げ時： 「ネットワーク優先」 </td><td data-bbox="581 285 942 416"> ▶ 「ネットワークのみ」、「ネットワーク優先」、「キャッシュ優先」、または「キャッシュのみ」を選択し、● 【決定】 キャッシュモードを選択します。 </td></tr> <tr> <td data-bbox="415 416 581 547"> 2 Diskキャッシュ お買い上げ時： 「使用しない」 </td><td data-bbox="581 416 942 547"> ▶ 「使用する」または「使用しない」を選択し、● 【決定】 Diskキャッシュを使用するかどうかを選択します。 </td></tr> <tr> <td data-bbox="415 547 581 605"> 3 Diskキャッシュ削除 </td><td data-bbox="581 547 942 605"> ▶ 「Yes」を選択し、● 【決定】 Diskキャッシュをすべて削除します。 </td></tr> </table>	1 キャッシュモード お買い上げ時： 「ネットワーク優先」	▶ 「ネットワークのみ」、「ネットワーク優先」、「キャッシュ優先」、または「キャッシュのみ」を選択し、 ● 【決定】 キャッシュモードを選択します。	2 Diskキャッシュ お買い上げ時： 「使用しない」	▶ 「使用する」または「使用しない」を選択し、 ● 【決定】 Diskキャッシュを使用するかどうかを選択します。	3 Diskキャッシュ削除	▶ 「Yes」を選択し、 ● 【決定】 Diskキャッシュをすべて削除します。												
1 キャッシュモード お買い上げ時： 「ネットワーク優先」	▶ 「ネットワークのみ」、「ネットワーク優先」、「キャッシュ優先」、または「キャッシュのみ」を選択し、 ● 【決定】 キャッシュモードを選択します。																		
2 Diskキャッシュ お買い上げ時： 「使用しない」	▶ 「使用する」または「使用しない」を選択し、 ● 【決定】 Diskキャッシュを使用するかどうかを選択します。																		
3 Diskキャッシュ削除	▶ 「Yes」を選択し、 ● 【決定】 Diskキャッシュをすべて削除します。																		
2 Cookie	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="415 605 581 926"> 1 Cookieモード お買い上げ時： 「受け入れる」 </td><td data-bbox="581 605 942 926"> ▶ 「受け入れる」、「受け入れない」、または「確認する」を選択し、● 【決定】 Cookieとは、Webページに訪れたお客様に関する情報や、訪れた日時、訪問回数などを一時的に保存しておくしくみです。サーバーから本機に書き込まれた情報が一時的に保存され、Webページやコンテンツサービスなどに利用されます。Webページやコンテンツサービスによっては「受け入れる」に設定していないと、正常に表示／利用できない場合があります。 </td></tr> <tr> <td data-bbox="415 926 581 998"> 2 Cookie削除 </td><td data-bbox="581 926 942 998"> ▶ 「Yes」を選択し、● 【決定】 本機に保存されているCookieをすべて削除します。 </td></tr> </table>	1 Cookieモード お買い上げ時： 「受け入れる」	▶ 「受け入れる」、「受け入れない」、または「確認する」を選択し、 ● 【決定】 Cookieとは、Webページに訪れたお客様に関する情報や、訪れた日時、訪問回数などを一時的に保存しておくしくみです。サーバーから本機に書き込まれた情報が一時的に保存され、Webページやコンテンツサービスなどに利用されます。Webページやコンテンツサービスによっては「受け入れる」に設定していないと、正常に表示／利用できない場合があります。	2 Cookie削除	▶ 「Yes」を選択し、 ● 【決定】 本機に保存されているCookieをすべて削除します。														
1 Cookieモード お買い上げ時： 「受け入れる」	▶ 「受け入れる」、「受け入れない」、または「確認する」を選択し、 ● 【決定】 Cookieとは、Webページに訪れたお客様に関する情報や、訪れた日時、訪問回数などを一時的に保存しておくしくみです。サーバーから本機に書き込まれた情報が一時的に保存され、Webページやコンテンツサービスなどに利用されます。Webページやコンテンツサービスによっては「受け入れる」に設定していないと、正常に表示／利用できない場合があります。																		
2 Cookie削除	▶ 「Yes」を選択し、 ● 【決定】 本機に保存されているCookieをすべて削除します。																		
3 最大リフレッシュ回数* お買い上げ時： 「無制限」	▶ 「0回」、「1回」、「5回」、または「無制限」を選択し、 ● 【決定】 自動的にWebページを更新（リフレッシュ）するように設定されたWebページを表示したときのリフレッシュ回数を設定します。																		
4 最大リダイレクト回数 お買い上げ時： 「無制限」	▶ 「0回」、「1回」、「5回」、または「無制限」を選択し、 ● 【決定】 自動的にWebページを移動（リダイレクト）するように設定されたWebページを表示したときのリダイレクト回数を設定します。																		

5 HTTP	5 ポップアップ ブロック お買い上げ時： 「使用する」	▶ 「使用する」または「使用しない」を選択し、●【決定】 ポップアップブロックを使用するかどうかを選択します。	
	6 Referer お買い上げ時： 「送信する」	▶ 「送信する」または「送信しない」を選択し、●【決定】 Webページのリンクから他のWebページに移動したり、 データをダウンロードしたとき、どのページから移動、 ダウンロードしたかを相手に知らせるかどうかを設定しま す。	
	7 認証データ保存 お買い上げ時： 「有効」	▶ 「有効」または「無効」を選択し、●【決定】 Webページの認証データを有効にするかどうかを選択し ます。	
	8 ユーザーエ ージェント*	▶ 「WILLCOM」または「NetFront V3.4」を選択し、 ●【決定】 ユーザーエージェントを「WILLCOM」または「NetFront V3.4」に切り替えます。 Webページが正しく表示されなかったときに、ユーザ ーエージェントを切り替えると、正しく表示される場合が あります。	
	9 高速化 サービス 追加設定 お買い上げ時： 「3：」	「高速化サービス」とは、ウィルコム経由のパケット通信 時に、通信プロトコルや画像データの最適化を行い、ブ ラウジングの体感通信速度を向上させるサービスです。 「高速化サービス」をお申し込みいただいている場合は、 最適化後の画質と速度のバランスをお好みに応じて設定 できます。「高速化サービス」をご利用になる場合は「オ ンラインサインアップ」から設定してください（94ペー ジ）。	
		無効	ブラウザで高速化サービスを利用しない 場合は、こちらを選択します。なお、 高速化サービスを利用している場合、 この設定を「無効」にしても高速化サー ビスは解約されません。 高速化サービスを解約する場合は、「オ ンラインサインアップ」から設定して ください（94ページ）。
		1：画質重視	もっとも画質を重視して、オリジナル の画質で表示します。
		2：	「3：」と比較して、より画質を重視し て最適化します。
		3：	お買い上げ時の設定です。
		4：速度重視	もっとも速度を重視して最適化しま す。

[6] 証明書	[1] ルート証明書	詳細を表示する場合	▶ ルート証明書を選択し、◎【決定】
	お買い上げ時： 「有効」	有効を設定する場合	▶ ルート証明書を選択し、◎【決定】 ▶ アプリ 【メニュー】▶「有効」を選択し、◎【決定】
		無効を設定する場合	▶ ルート証明書を選択し、◎【決定】 ▶ アプリ 【メニュー】▶「無効」を選択し、◎【決定】
	[2] CA証明書	詳細を表示する場合	▶ CA証明書を選択し、◎【決定】
	お買い上げ時： 「有効」	有効を設定する場合	▶ CA証明書を選択し、◎【決定】 ▶ アプリ 【メニュー】▶「有効」を選択し、◎【決定】
		無効を設定する場合	▶ CA証明書を選択し、◎【決定】 ▶ アプリ 【メニュー】▶「無効」を選択し、◎【決定】
[7] 設定確認	ブラウザの環境設定の設定内容を表示します。		
[8] ホーム	WEBメニュー（142ページ）またはWebページ表示中のメニュー（145ページ）で「ホーム」を選択したときなどにアクセスするWebページを設定します。		
	[1] アドレス編集	▶ アドレス（URL）を編集し、◎【決定】	
	お買い上げ時： 「とりほ~だい★らんど」	「ホーム」に登録しているWebページのアドレス（URL）を編集します。	
	[2] ホームに設定	現在表示しているWebページを「ホーム」に登録します。	
[9] リセット	▶ 「Yes」を選択し、◎【決定】 ブラウザの環境設定をお買い上げ時の状態にリセットします。		

*：表示モードが「ケータイモード」のときは設定できません。



- 各設定は、ブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されます。変更またはリセットされるまで保持されます。

ポインタについて

- ・[4]「ポインタ」を[1]「ON」に設定すると、画面上に「」(ポインタ)が表示されます。
- ・ポインタは以下の種類があります。

 (矢印アイコン)	ポインタの位置にリンクがないときに、このアイコンになります。
 (指差しアイコン)	ポインタの位置にリンクがあるときに、このアイコンになります。 ◎【決定】を押すと、選択やリンク先への移動ができます。
 (虫眼鏡アイコン)	矢印アイコンの状態ではポインタを移動せずに1秒が経過すると、このアイコンになります。◎【決定】を押すと、ツールバー(149ページ)の設定が「ON」のとき、ツールバーを表示します(「ツールバーについて」150ページ)。
 (テキストアイコン)	ポインタの位置にテキストボックスがあるときに、このアイコンになります。◎【決定】を押すと文字入力画面が表示されます。

- ・ポインタを表示範囲外に移動しようとした場合、移動しようとした方向に対してスクロールが可能な場合はスクロールを行います。

● ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面表示の設定をする（コンテンツ情報通知）

機能番号97

ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面を、定期的に待受画面に表示するかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「通知しない」

待受画面で ☒ ☐ 9 ☐ 7 ☐ 1 「通知する」または ☐ 2 「通知しない」



ご注意

- 「通知する」に設定しても、ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面が表示されない場合があります。



お知らせ

- オンラインサインアップを行っていない場合は、☒ 【接続】を押すとオンラインサインアップを行うための画面が表示されます。
- 「通知する」に設定すると、ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面が定期的に待受画面に表示されます。ポータルサイトへアクセスする場合は、コンテンツ紹介画面が表示されているときに以下の操作を行います。
待受画面で☒ 【接続】 ☐ 1 「接続する」
- 管理者ロックの「ブックマークからのWEB接続に限定」（264ページ）が「限定する」に設定されていても、「コンテンツ情報通知」を「通知する」に設定しているときはポータルサイトのコンテンツを紹介する画面は表示されます。

● Flashデータの再生について

本機では、Webページ上のFlashデータ（拡張子が「.swf」、「.flv」のデータ）を再生することができます。Flashデータを保存して、Webページにアクセスせずに再生することもできます。

● ご注意

- 管理者ロックの「microSDの使用を許可」（268ページ）が「許可しない」に設定されているときは、Flashデータの操作中にmicroSDカードのデータを利用できない場合があります。

● お知らせ

- マナーモード設定中は、マナーモードで設定したデータ再生音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」59ページ）。
- Flash動作が遅くなったときは、Flash動作を中止するかどうかを選択するメッセージが表示されます。「はい」を選択すると、Flash再生をすべて中止します。

FlashをWebページ内で再生する

Webページの一部として、画像と同じようにFlashを表示し、再生します。ポインタ（158ページ）を「OFF」に設定しているときは、Flashの操作はできません。

待受画面で **WEB** ▶ Flashが含まれるWebページにアクセスする

● お知らせ

- サウンドを再生するWebページ表示中に  を長く（2秒以上）押すと、音量の選択画面が表示され、音量を変更できます。

Flashをデータフォルダから再生する

待受画面で ● ▶ 「データフォルダ」を選択し、● [選択] ▶ フォルダ / 「microSD」を選択し、● [選択] (▶ 暗証番号を入力^{*1} /  「microSDデータ」^{*2}) ▶  で「動画 / Flashタブ」を選択し、● [ファイルへ] または  ▶ Flashデータを選択し、● [再生]

^{*1} : 「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。

^{*2} : microSDカード挿入時、「microSD」を選択したときに操作します。

●ダイヤルアップを設定する

本機は、一般のプロバイダーからインターネットに接続したり、お客様の会社などのネットワークに接続することができます。

● ご注意

- 別途、一般プロバイダーとのご契約が必要です。ダイヤルアップ設定につきましては、各プロバイダーにお問い合わせください。
- プロバイダー側がAIR-EDGEに対応しているかご確認ください。詳しくはウィルコムまたは各プロバイダーにお問い合わせください。
- ダイヤルアップは、Eメールのアカウントとは別に設定する必要があります。

ダイヤルアップを設定／解除する（ダイヤルアップ設定） 機能番号93

ダイヤルアップの設定は、ご契約のプロバイダーから取得した情報をもとに、以下の手順で行います。最大2つまでの追加アカウントを登録できます。

待受画面で

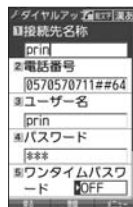
ダイヤルアップ 設定画面

1 ☐ 1 ☐ 2 ☐ 3

2 ☐ 1「接続先1」、☐ 2「接続先2」、または☐ 3「CLUB AIR-EDGE」

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

接続先名称	ダイヤルアップ接続先にお好みの名前を付けることができます（全角・半角共に16文字まで）。
電話番号	ダイヤルアップ接続するアクセスポイントの電話番号を入力します（32桁まで）。ご利用のデータ通信方式に合わせ、下記のとおり電話番号の末尾に付加番号を入力してください。 ##64（4x/2xパケット方式） ##61（1xパケット方式） ##7（フレックスチェンジ方式） ##4（64kPIAFS） ##3（32kPIAFS）
ユーザー名	接続時に使用するログイン名（ユーザー名）を入力します（半角で64文字まで）。
パスワード	接続時に使用するパスワードを入力します（128文字まで）。
ワнтаイムパスワード*1 お買い上げ時： 「OFF」	◆ ☐ 1「ON」または ☐ 2「OFF」 ダイヤルアップ接続時にユーザー名とパスワードを入力するワнтаイムパスワード画面を表示させるかどうかを設定します。
分計発信 お買い上げ時： 「OFF」	◆ ☐ 1「ON」または ☐ 2「OFF」 分計発信するかどうかを設定します（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」323ページ）。ただし、パケット方式、フレックスチェンジ方式では分計発信を行うことができません。



インターネットの使いかた

詳細設定*1	☐ IPアドレス自動取得 お買い上げ時：「ON」	☐ ON サーバーからIPアドレスを自動取得します。
		☐ OFF プロバイダーから割り当てられたIPアドレスを入力します。
	☐ IPアドレス	「IPアドレス自動取得」を ☐ 「OFF」に設定した場合、ここにIPアドレスを入力します。
	☐ DNS自動取得 お買い上げ時：「ON」	☐ ON サーバーからDNSアドレスを自動取得します。
		☐ OFF プライマリDNSとセカンダリDNSを入力します。
	☐ プライマリDNS	「DNS自動取得」を ☐ 「OFF」にした場合、プライマリDNSアドレスを設定します。
プロキシ設定*1	☐ セカンダリDNS	「DNS自動取得」を ☐ 「OFF」にした場合、セカンダリDNSアドレスを設定します。
	☐ プロキシ利用 お買い上げ時：「OFF」	◆ ☐ 「ON」または ☐ 「OFF」 プロバイダーに接続する場合に、プロキシサーバーを利用するかどうかを設定します。
	☐ プロキシサーバー名	「プロキシ利用」を ☐ 「ON」にした場合、プロキシサーバー名を入力します（半角で64文字まで）。
	☐ プロキシポート番号	「プロキシ利用」を ☐ 「ON」にした場合、プロキシポート番号を入力します。
	☐ プロキシ認証 お買い上げ時：「OFF」	◆ ☐ 「ON」または ☐ 「OFF」 「プロキシ利用」を ☐ 「ON」にした場合、プロキシ認証が必要なときに ☐ 「ON」に設定します。
	☐ プロキシID	「プロキシ認証」を ☐ 「ON」にした場合、プロキシIDを入力します（半角で64文字まで）。
ヘルプ*2	☐ プロキシパスワード	「プロキシ認証」を ☐ 「ON」にした場合、プロキシパスワードを入力します（半角で128文字まで）。
	(電話番号)	ウィルコムサービスセンターに電話をかけます。
	(Eメールアドレス)	ウィルコムサービスセンターを宛先としたEメール作成画面が表示されます（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）」を作成して送信する）95ページ）。

*1：「接続先1」または「接続先2」を選択したときのみ表示／選択できます。

*2：「CLUB AIR-EDGE」を選択したときのみ表示されます。また、電話番号／Eメールアドレスは「なし」が表示される場合があります。

3 各項目を入力し、☐ [登録] または [登録]



- 「接続先名称」を設定している場合、手順2で接続先がその名称で表示されます。
- 手順2で[3]「CLUB AIR-EDGE」を選択時に設定できる項目は、「分計発信」のみです。

カメラの使いかた

● 撮影／録画の準備をする

カメラを使って静止画の撮影や動画の録画ができます。また、本機のカメラは自動でピントが合うオートフォーカス機能を搭載しています。

撮影／録画した静止画／動画は、Eメールで送信することができます。

カメラを起動して、撮影の準備を行います。

待受画面で ● ▶ 「カメラ」を選択し、● 【選択】

以下の項目から選択します。

1 フォト撮影	モニター画面が表示され、静止画を撮影できます（「撮影する」174ページ）。
2 ムービー撮影	モニター画面が表示され、動画を録画できます（「録画する」181ページ）。
3 QRコード撮影	QRコードモニター画面が表示されます（300ページ）。
4 画像タブ	データフォルダ（本体メモリのメインフォルダ）の「フォトタブ」または「画像タブ」を呼び出します。
5 動画タブ	データフォルダ（本体メモリのメインフォルダ）の「動画／Flashタブ」を呼び出します。
6 フォト設定	フォト撮影の各機能を設定します（「フォト撮影の各種設定をする」179ページ）。
7 ムービー設定	ムービー撮影の各機能を設定します（「ムービー撮影の各種設定をする」185ページ）。

● ご注意

● 管理者ロックの「カメラの使用を許可」（265ページ）が「許可しない」に設定されているときは、カメラ機能を利用することができません。

撮影／録画前のご注意

- ・ レンズに直射日光を長時間当てないでください。内部カラーフィルターの变色により、画像が变色することがあります。
- ・ 本機を暖かい場所に長時間置かないでください。直後に撮影／録画した静止画／動画が劣化することがあります。
- ・ レンズに指紋や油脂がつくと、画像がぼやけてしまいます。柔らかい布でレンズ部を拭いてから撮影／録画してください。
- ・ カメラは非常に精度の高い技術で作られています。場合によっては明るく見えたり、暗く見えたりします。ご了承ください。

撮影／録画時のご注意

- ・撮影／録画の際は、オートフォーカス標準時：約30cm以上／マクロ時：約10cm、被写体から離れてください。
 - ・暗い場所では光量が不足するため画質が落ちます。明るい場所で撮影／録画を行ってください。または、撮影ライト／録画ライトをご利用ください。
 - ・撮影／録画の際は手ぶれにご注意ください。画像のぶれを防ぐため、本機をしっかりと持つか、安定した場所に置き、セルフタイマーを使用して撮影／録画してください（「セルフタイマーで撮影／録画する」172ページ）。
 - ・レンズに指やハンドストラップなどがつかないように撮影／録画してください。
 - ・マナーモード設定中も、シャッター音や録画開始音・終了音が鳴ります。
 - ・本機は撮影ライト／録画ライトを内蔵しています。撮影ライト／録画ライトをご使用になる場合、人の目の前で発光させないようにご注意ください。視力障害を起こす原因となります。
 - ・撮影ライト／録画ライトを目に近づけて点灯させないでください。また、撮影ライト／録画ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
 - ・撮影セルフタイマー音設定（180ページ）／録画セルフタイマー音設定（185ページ）を「ON」に設定すると、マナーモード設定中もセルフタイマー音が鳴ります。
 - ・録画時は、マイク部分を手などで覆わないようにしてください。また、録画時の音声の大きさや周囲の環境などで、マイクからの音質が悪くなることがあります。
 - ・録画を繰り返し長時間行う場合、本体部分が温かくなり、長時間皮膚を接触させていると低温やけどの原因となる場合がありますので、ご注意ください。
 - ・カメラ動作中に、微少な連続音が聞こえる場合がありますが、これは機器内部部品の動作音であり異常ではありません。
- ※例：オートフォーカスによる焦点調整動作（撮影、フォーカスロック）やカメラ起動時など

その他のご注意

- ・カメラで撮影／録画した静止画／動画データは、故障／修理、その他取り扱いによって変化／消失する場合があります。なお、事故や故障が原因で静止画／動画データが変化／消失した場合の損害および損失につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・撮影ライト／録画ライトを連続して使用した場合、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間が短くなります。
- ・撮影ライト／録画ライトは暗い場所などでの撮影を補助するもので、ストロボのような光量はありません。
- ・撮影ライト／録画ライトには寿命があります。撮影ライト／録画ライトは発光を繰り返すうちに光量が減り暗くなっていきます。
- ・モニター画面で約3分間操作しないと、モニター画面を終了します。

フォト撮影のモニター画面／プレビュー画面について

- ・フォト撮影の画面には撮影前のモニター画面と撮影後のプレビュー画面があります。
- ・モニター画面で静止画を撮影するとプレビュー画面に移ります。プレビュー画面では、撮影した静止画の保存や、撮速メールの送信が行えます。

モニター画面



● [撮影]

プレビュー画面



アイコン		説明
		フォト撮影 (166ページ)
/ / / / / / /		撮影モード (170、175ページ)
AUTO P115	ホワイトバランス (180ページ)	AUTO P115
		オート
		蛍光灯
		太陽光
		白熱灯
		ナイトモード (176ページ)
/ / *1		フォト画質 (170、175ページ)
AF オートフォーカス (176ページ)	AF	標準
	AF	マクロ
*2		セルフタイマー (172ページ)
*2		撮影ライト点灯 (176ページ)
*3		横撮りする場合は、カメラの向き

*1: 撮影モードが「VGA」、「SXGA」、「UXGA」、「QXGA」の場合のみ表示されます。

*2: モニター画面でのみ表示されます。

*3: 撮影モードが「SXGA」、「UXGA」、「QXGA」の場合のみ表示されます。

お知らせ

- フォト撮影の撮影モードが「アイコン」、「ケータイ」以外の場合は、モニター画面／プレビュー画面で[0]を押すと、全画面表示に切り替わります。通常の表示に戻すには、全画面表示中に[0]を押します。

全画面表示



ムービー撮影のモニター画面／プレビュー画面について

- ・ムービー撮影の画面には録画前のモニター画面と録画後のプレビュー画面があります。
- ・モニター画面で動画(「長時間LL」を除く)を録画するとプレビュー画面に移ります。プレビュー画面では、録画した動画の保存や、撮速メールの送信が行えます。

モニター画面



プレビュー画面



● [録画]

アイコン		説明
		ムービー撮影 (166ページ)
		録画モード (171、182ページ)
AUTO ホワイトバランス (185ページ)	AUTO	オート
		蛍光灯
		太陽光
		白熱灯
AF *1 オートフォーカス (183ページ)	AF	標準
	AF	マクロ
*1		セルフタイマー (172ページ)
*1		録画ライト点灯 (183ページ)
		消音 (183ページ)
*2		動画再生時の音量

*1: モニター画面でのみ表示されます。

*2: プレビュー画面でのみ表示されます。

● ご注意

●「長時間LL」で撮影した動画は、プレビュー画面に移らずに保存されます。

フォト撮影とムービー撮影の切り替えについて

- ・モニター画面では、フォト撮影とムービー撮影を切り替えることができます。

モニター画面で 「フォト」 / 「ムービー」を押す

フォト撮影の撮影モード／フォト画質設定について

- 撮影前に、目的にあった撮影モードを選ぶ必要があります。撮影モードにより静止画の容量は異なります。
- 撮影モード、フォト画質設定の設定方法については、「フォト撮影のモニター画面のメニューを使う」(175ページ)をご参照ください。
- Eメールには約700KBバイトまでの静止画を添付できます。

撮影モード	フォト画質	容量	特長
 アイコン : 76×62	—	約4KB以下	お気に入りメニューのアイコンとして利用できます。
 ケータイ : 120×160	—	約9KB以下	他のPHSや携帯電話へのEメール送信に適しています。
 壁紙 : 240×320	—	約30KB以下	本機で待受画面の壁紙などに利用できます。
 壁紙 (ワイド) : 240×400	—	約40KB以下	本機で待受画面の全面に表示する壁紙として利用するのに適しています。
 VGA : 480×640	メール	約50KB以下	パソコンなどの大きな画面で見ることができます。
	ノーマル	約80KB以下	
	ファイン	約150KB以下	
 SXGA : 1280×960	メール	約100KB以下	L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。
	ノーマル	約300KB以下	
	ファイン	約500KB以下	
 UXGA : 1600×1200	メール	約300KB以下	2L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。
	ノーマル	約500KB以下	
	ファイン	約700KB以下	
 QXGA : 2048×1536	メール	約500KB以下	高品位300万画素でプリントするための撮影モードです。
	ノーマル	約700KB以下	
	ファイン	約900KB以下	
 連写 : 240×400	—	約40KB以下 (1枚あたり)	9枚の静止画を連続撮影できます。気に入った静止画だけを選択して保存することもできます。1枚の静止画のサイズは「壁紙 (ワイド)」と同じです。

撮影モードを「VGA」、「SXGA」、「UXGA」、「QXGA」に設定した場合、フォト画質設定を選択できます。

フォト画質設定	特長
 メール	メール送信に適した画質
 ノーマル	標準的な画質
 ファイン	細部を詳細に表現 (プリント向き)



- 撮影モードを「SXGA」、「UXGA」、「QXGA」に設定した場合、モニター画面に「」が表示されます。「SXGA」、「UXGA」、「QXGA」で横撮りするときは、アイコンの向きが「」になるように本機の向きを調整してください。
- フレームやスタンプなどで装飾した場合は、上記の容量よりも大きくなる場合があります。

DPOF/Exif Print について

本機のカメらは、DPOF、Exif Print に対応しています。

- ・ DPOF : 撮影した静止画の中から、プリントしたいコマや枚数などの指定情報を記録メディアに記録するフォーマットです（「DPOFプリントを設定/解除する」204ページ）。
- ・ Exif Print : Exif Print (Exif 2.1) 対応プリンタをご使用の場合、静止画に記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。

ムービー撮影の録画モード/最大録画時間について

- ・ 録画モードの設定方法については「ムービー撮影のモニター画面のメニューを使う」(182ページ) をご参照ください。
- ・ Eメールには約700Kバイトまでの動画を添付できます。

録画モード	最大録画時間
 メールM : 128×96	15秒
 高画質L : 176×144	15秒
 長時間LL : 240×176	300秒

フォト撮影とムービー撮影の共通操作

■ズーム機能を使う

ズーム機能を使って画像を拡大/縮小するには、以下の操作を行います。
 なお、フォト撮影の撮影モードを「アイコン」「QXGA」、ムービー撮影の録画モードを「長時間LL」に設定している場合、ズーム機能は使用できません。
 撮影モード、録画モードの設定方法については、「フォト撮影のモニター画面のメニューを使う」(175ページ) または「ムービー撮影のモニター画面のメニューを使う」(182ページ) をご参照ください。

モニター画面で  を押す



ズーム機能は以下のように設定できます。

フォト撮影		
撮影モード	倍率	ズーム段階
ケータイ	2倍	10段階
壁紙	3.2倍	20段階
壁紙(ワイド)	2.56倍	17段階
VGA	1.6倍	12段階
SXGA	1.6倍	5段階
UXGA	1.28倍	3段階
連写	2.56倍	17段階

ムービー撮影		
録画モード	倍率	ズーム段階
メールM	6倍	16段階
高画質L	4.36倍	16段階

■明るさを調整する

画面の明るさは、カメラ起動時にオートで設定された数値を「±0」として、手動で調整することができます（-5～+5の11段階）。画面の明るさを調整するには、以下の操作を行います。

モニター画面で  を押す



■セルフタイマーで撮影／録画する

約10秒カウントのセルフタイマーを使って撮影／録画できます。

モニター画面で  [メニュー] ▶ 「セルフタイマー」を選択し、 [選択] ▶  [開始] ▶ 約10秒後、撮影／録画（▶ プレビュー画面を確認し、 [保存]）*

*：長時間LLで録画した場合、プレビュー画面は表示されずに自動的に保存されます。

 [開始] を押すと、約10秒のセルフタイマーがカウントダウンを開始します。メインディスプレイとサブディスプレイに残り秒数が表示されます。また、「撮影セルフタイマー音設定」（180ページ）または「録画セルフタイマー音設定」（185ページ）を「ON」に設定すると、カウントダウンを音でお知らせします。

ご注意

● カウントダウン開始前またはカウントダウン中に、 [中止] または  [戻る] を押すとモニター画面に戻り、セルフタイマーを中止します。カウントダウン中に  [撮影] /  [録画] を押すと、カウントを中断して通常の撮影／録画を行います。

お知らせ

- セルフタイマーを設定すると、モニター画面に「」が表示されます。
- カウントダウン中は、ズーム、明るさの調整はできません。
- セルフタイマーで撮影後、セルフタイマーは解除されます。
- フォト撮影でセルフタイマーを設定したときのシャッター音は、設定にかかわらず「カチャ」となります。
- 「撮影セルフタイマー音設定」（180ページ）または「録画セルフタイマー音設定」（185ページ）が「ON」に設定されていると、マナーモード設定中でもセルフタイマー音が鳴ります。

■手動でフォーカスをロックして撮影／録画する

オートフォーカス設定（176、183ページ）を「標準」または「マクロ」に設定している場合、画面中央のフォーカス枠内の被写体にフォーカスを固定して撮影できます。また、フォーカスを固定したまま構図を変えて撮影／録画することもできます。

モニター画面で フォーカスをロックする被写体をモニター画面中央にあるフォーカス枠に合わせる ▶ **WEB** ▶ 構図を確認し、**○** **【撮影】** / **【録画】**

フォーカスロックが完了すると、フォーカスロック音が鳴り、フォーカス枠が緑色に変わります。フォーカスロック中に**戻る**を押すと、フォーカスロックが解除されます。再度**WEB**を押すと、フォーカスロックし直すことができます。



- フォーカス枠が赤色に変わった場合は、ピントが合っていません。構図を変えてもう一度フォーカスロックし直してください。
- フォーカスロック音は、マナーモード中でも鳴ります。また、フォーカスロック音の音量は変更できません。
- 被写体に近づいてオートフォーカスで撮影すると、ピントが合わないことがあります。被写体に近づいて撮影するときは、「オートフォーカス設定」を「マクロ」に設定し、被写体から約10cm離れて撮影／録画してください。

● 静止画を撮影する

撮影する

カメラのフォト撮影（166ページ）で静止画を撮影します。

● **モニター画面で** ● **【撮影】** ▶ **プレビュー画面を確認し、●【保存】**

● **【撮影】**を押すとシャッター音が鳴り、撮影した静止画がプレビュー画面に表示されます。プレビュー画面で● **【保存】**を押すと、撮影した静止画が保存され、モニター画面に戻ります。撮影し直す場合はプレビュー画面で[戻る]を押した後、[]「はい」を押すとモニター画面に戻ります。

● **ご注意**

- 撮影時にシャッター音を鳴らさないように設定することはできません。
- モニター画面で何も操作しなかった場合、3分経過するとモニター画面を終了します。

● **お知らせ**

- **【撮影】**の代わりにシャッター／メモ []（サイドキー）を押しても撮影できます。
- 撮影し直すには、以下の手順でも行えます。

プレビュー画面で[] **【メニュー】** ▶ [] **「撮り直し」** ▶ [] **「はい」**

- 撮影直後に着信などによって保存できなかった場合も、撮影済みの静止画は一時的に保存されます。再度、フォト撮影を起動すると確認画面が表示されます。[]「はい」を押すと、一時保存された静止画のプレビュー画面が表示され保存操作を行うことができます。
- 撮影した静止画はデータフォルダ（本体メモリのメインフォルダ／microSDカード）に保存されます。ファイル名は以下の形式になります。

撮影モード	保存先	ファイル名	意味
アイコン	本体メモリのメインフォルダ*1 「アイコンタブ」	YYMMDD_hhmm`XXX. kico	Y：年、M：月、D：日、 h：時、m：分、 X：001～999の通し番号
ケータイ 壁紙 壁紙 (ワイド) 連写	本体メモリのメインフォルダ*2 「フォトタブ」	YYMMDD_hhmm`XXX.jpg	Y：年、M：月、D：日、 h：時、m：分、 X：001～999の通し番号
VGA SXGA UXGA QXGA	microSDカード*3 「デジカメフォトタブ」	K005XXXX.JPG	X：0001～9999の通し 番号

*1：microSDカード挿入時、microSDカードの「アイコンタブ」に保存することもできます（「フォト撮影のプレビュー画面のメニューを使う」177ページ）。

*2：microSDカード挿入時、microSDカードの「画像タブ」に保存することもできます（「フォト撮影のプレビュー画面のメニューを使う」177ページ）。

*3：microSDカード未挿入時、またはmicroSDカードに空き容量がない場合は、本体メモリの「フォトタブ」に保存されます。また、microSDカード挿入時でも本体メモリの「フォトタブ」に保存できます（「フォト撮影のプレビュー画面のメニューを使う」177ページ）。

連写撮影する

1回のシャッター操作で9枚の静止画を連続撮影します。

モニター画面で

1 **アプリ** **【メニュー】** ▶ **1** **「撮影モード設定」** ▶ **9** **「連写：240×400」**

2 **○** **【撮影】** ▶ **サムネールを選択し、○** **【再生】** ▶ **○** **【保存】**

- **【撮影】**を押すと、シャッター音が9回鳴り、9枚撮影されます。
- 撮影後は、9枚の静止画がサムネール一覧表示されます。静止画を選択して○ **【再生】**を押し、○ **【保存】**を押すと選択した静止画がデータフォルダ（本体メモリのメインフォルダ）の「フォトタブ」に保存され、残りの静止画がサムネール一覧表示されます。



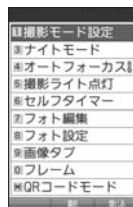
- 連写を設定すると、モニター画面に「」が表示されます。
- 連写中のシャッター音は、設定にかかわらず「カシャ」となります。
- 連写中の画像サイズは、設定にかかわらず「壁紙（ワイド）：240×400」になります。
- 連写撮影中はズーム、明るさの調整はできません。
- 連写撮影中、**（中止）** または **（戻る）** を押すと撮影を中止します。
- 連写した9枚の静止画をすべて保存、または選択保存するには、「フォト撮影のプレビュー画面のメニューを使う」（177ページ）をご参照ください。

フォト撮影のモニター画面のメニューを使う

フォト撮影（166ページ）での撮影前にカメラの各機能を設定できます。

モニター画面で **アプリ** **【メニュー】** を押す

フォト撮影の
モニター画面
のメニュー



カメラの
使いかた

以下の項目から選択します。表示される項目は、撮影モードなどにより異なります。

1 撮影モード設定 お買い上げ時： 「壁紙（ワイド）：240×400」	▶ 1 ～ 9 （撮影モードを選択） 撮影モードを設定します（170ページ）。 モニター画面で （戻る） を押しても撮影モードを切り替えることができます。
2 フォト画質設定 お買い上げ時： 「ノーマル」	▶ 1 「メール」、2 「ノーマル」、または 3 「ファイン」 撮影モードを「VGA」、「SXGA」、「UXGA」、「QXGA」に設定したとき、フォト画質を設定します（170ページ）。

3 ナイトモード／ナイトモード解除 お買い上げ時： 「ナイトモード解除」	夜景などを撮影する際に使用します。通常の画質よりも粗くなり、また、シャッタースピードが落ちます。 カメラを終了すると設定は解除されます。
4 オートフォーカス設定 お買い上げ時： 「標準」	▶ 1 「標準」、 2 「マクロ」、または 3 「OFF」 オートフォーカスを設定します。 「標準」または「マクロ」に設定すると、画面の中央にピントが合った状態で静止画が撮影されます。「OFF」に設定するとオートフォーカス機能を使用せず、固定焦点で撮影します。 モニター画面で 7 を押しても標準／マクロの切り替えをすることができます。
5 撮影ライト点灯／撮影ライト消灯 お買い上げ時： 「撮影ライト消灯」	夜間や逆光時などの撮影で使用します。 カメラを終了すると設定は解除されます。 モニター画面で 9 を押しても点灯／消灯をすることができます。
6 セルフタイマー	セルフタイマーで撮影します（「セルフタイマーで撮影／録画する」172ページ）。 撮影した静止画を保存後、またはカメラを終了すると設定は解除されます。
7 フォト編集^{*1*2}	3 フレーム 静止画に貼り付けたいフレームを設定します（「静止画にフレームを貼り付ける」179ページ）。
	5 元に戻す ▶ 1 「はい」を押す フォト編集した静止画を編集前の状態に戻します。
8 フォト設定	フォト撮影の各種設定を行います（「フォト撮影の各種設定をする」179ページ）。
9 画像タブ	データフォルダ（本体メモリのメインフォルダ）の「フォトタブ」または「画像タブ」を呼び出します。
0 フレーム^{*1*2}	静止画に貼り付けたいフレームを設定します（「静止画にフレームを貼り付ける」179ページ）。
* QRコードモード	QRコードモニター画面が表示されます（300ページ）。

^{*1}：撮影モードを「ケータイ」、「壁紙」、「壁紙（ワイド）」、「連写」に設定中のみ表示されます。

^{*2}：「特殊効果」（180ページ）が設定されているときは、表示されません。



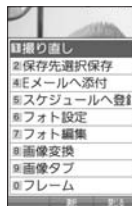
- 撮影モード設定／フォト画質設定／ナイトモード／オートフォーカス設定／撮影ライト点灯／セルフタイマーを設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます（168ページ）。
- シャッター音量およびセルフタイマー音量は「音量レベル3」に固定され、変更することはできません。

フォト撮影のプレビュー画面のメニューを使う

フォト撮影（166ページ）で撮影した静止画の編集などが行えます。

プレビュー画面で **アプリ** **【メニュー】** を押す

フォト撮影の
プレビュー画
面のメニュー



以下の項目から選択します。表示される項目は、撮影モードなどにより異なります。

1 撮影直し	▶ 1 「はい」 を押す 撮影し直します。						
2 保存先選択 保存 ^{*1*2}	▶ 1 「アイコンタブ」 / 「フォタブ」 または 2 「microSD」 撮影した静止画の保存先を選択します。						
3 保存 ^{*3}	「連写」で撮影した静止画を保存します（175ページ）。 以下の項目から選択します。 <table border="1"> <tr> <td>1 1件</td><td> （▶ 1 「フォタブ」 または 2 「microSD」）^{*2} 「連写」で撮影した静止画を一枚保存します。 </td></tr> <tr> <td>2 選択</td><td> ▶ 保存したい静止画を選択し、● 【選択】 を繰り返す ▶ アプリ 【メニュー】 ▶ 2 「保存」（▶ 1 「フォタブ」） または 2 「microSD」）^{*2} 「連写」で撮影した静止画を選択して保存します。選択を解除するには、選択済みの静止画を再度選択して● 【解除】 を押します。 </td></tr> <tr> <td>3 全件</td><td> （▶ 1 「フォタブ」 または 2 「microSD」）^{*2} 「連写」で撮影した静止画をすべて保存します。 </td></tr> </table>	1 1件	（▶ 1 「フォタブ」 または 2 「microSD」）^{*2} 「連写」で撮影した静止画を一枚保存します。	2 選択	▶ 保存したい静止画を選択し、● 【選択】 を繰り返す ▶ アプリ 【メニュー】 ▶ 2 「保存」（▶ 1 「フォタブ」） または 2 「microSD」）^{*2} 「連写」で撮影した静止画を選択して保存します。選択を解除するには、選択済みの静止画を再度選択して● 【解除】 を押します。	3 全件	（▶ 1 「フォタブ」 または 2 「microSD」）^{*2} 「連写」で撮影した静止画をすべて保存します。
1 1件	（▶ 1 「フォタブ」 または 2 「microSD」）^{*2} 「連写」で撮影した静止画を一枚保存します。						
2 選択	▶ 保存したい静止画を選択し、● 【選択】 を繰り返す ▶ アプリ 【メニュー】 ▶ 2 「保存」（▶ 1 「フォタブ」） または 2 「microSD」）^{*2} 「連写」で撮影した静止画を選択して保存します。選択を解除するには、選択済みの静止画を再度選択して● 【解除】 を押します。						
3 全件	（▶ 1 「フォタブ」 または 2 「microSD」）^{*2} 「連写」で撮影した静止画をすべて保存します。						
4 Eメールへ 添付	静止画を添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）」を作成して送信する」95ページ）。静止画は自動的にデータフォルダ（本体メモリのメインフォルダ）に保存されます。						
5 スケジュール へ登録	静止画をスケジュールに登録します（「スケジュールを登録／編集／確認する」232ページ）。静止画は自動的にデータフォルダ（本体メモリのメインフォルダ）に保存されます。						
6 フォト設定	フォト撮影の各種設定を行います（「フォト撮影の各種設定をする」179ページ）。						

カメラの
使いかた

7 フォト編集*4	1 テキスト入力	1 テキストを入力し、●【確定】 2 ④でテキストを貼り付ける位置を調節する 3 [フリ]【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する 4 ●【OK】を押す 文字（テキスト）に色（9色）を付けて、静止画に貼り付けます（改行不可）。 上記の操作を繰り返すと、複数のテキストを入力できます。
	2 画像調整	1 明るさ ▶ [フリ]【暗く】／[フリ]【明るく】で調整し、●【OK】 静止画の明るさを11段階で調整します。 2 ソフト／シャープネス ▶ [フリ]【ソフト】／[フリ]【シャープ】で調整し、●【OK】 静止画の輪郭を11段階で調整します。
	3 フレーム*5	静止画に貼り付けたいフレームを設定します（「静止画にフレームを貼り付ける」179ページ）。
	4 スタンプ*6	1 スタンプを選択し、●【選択】 2 ④でスタンプを貼り付ける位置を調節する 3 ●【貼り付け】を押す 4 続けてスタンプを貼り付けるときは、手順2～3を繰り返す 5 [フリ]【確定】を押す 静止画に貼り付けたいスタンプを設定します。 スタンプ貼り付け中に[フリ]【スタンプ切替】を押すと、スタンプ選択画面に戻ります。
	5 元に戻す	▶ 1 「はい」を押す フォト編集した静止画を編集前の状態に戻します。
8 画像変換*4	1 回転	▶ [フリ]【左に90°】／[フリ]【右に90°】で回転し、●【保存】 静止画を左または右に90°回転します。
	2 リサイズ（携帯モード）*7	▶ 静止画を確認し、●【保存】 「壁紙」で撮影した静止画を「ケータイ」のサイズ（120×160）にリサイズします。
9 画像タブ	データフォルダ（本体メモリのメインフォルダ）の「フォトタブ」または「画像タブ」を呼び出します。	
0 フレーム*4*5	静止画に貼り付けたいフレームを設定します（「静止画にフレームを貼り付ける」179ページ）。	

*1：撮影モードが「連写」の場合は、撮影後のサムネイル一覧から任意の静止画を再生しているときのメニューで表示されます。

*2：microSDカード挿入時のみ表示されます。

*3：撮影モードが「連写」の場合のみ表示されます。

*4：撮影モードを「ケータイ」、「壁紙」、「壁紙（ワイド）」、「連写」に設定中のみ表示されます。

*5：「特殊効果」（180ページ）が設定されているときは選択できません。

*6：microSDカードのデータは選択できません。

*7：撮影モードが「壁紙」の場合のみ表示されます。



●データフォルダから再生した画像の編集については、「データ再生中のメニューを使う」（195ページ）をご参照ください。

静止画にフレームを貼り付ける

静止画に貼り付けたいフレームを設定します。

■モニター画面／プレビュー画面メニューの「フォト編集」から選択する場合

モニター画面／プレビュー画面で

1 【メニュー】 ▶ 「フォト編集」を選択し、【選択】 ▶ 「フレーム」を選択し、【選択】

■モニター画面／プレビュー画面メニューの「フレーム」から選択する場合

モニター画面／プレビュー画面で

1 【メニュー】 ▶ 「フレーム」を選択し、【選択】

2 フレームを選択し、【選択】 ▶ フレームを確認し、【OK】

ご注意

- 撮影モードと異なるサイズのフレームは貼り付けることができません。
- microSDカードのデータは選択できません。
- モニター画面でフレームを貼り付けて撮影した場合、プレビュー画面ではフレームを解除することはできません。

お知らせ

- フレームがすでに設定されている場合は、フレームの選択画面で【解除】を押すと、フレームを解除することができます。
- フレーム再生中に【前へ】／【次へ】を押すと、前／次のフレームを確認できます。
- 撮影モードを「連写」に設定した場合、撮影前にフレームを設定すると、すべての静止画にフレームが貼り付けられます。

フォト撮影の各種設定をする

フォト撮影（166ページ）の各機能を設定します。

■カメラメニューから設定する場合

待受画面で ▶ 「カメラ」を選択し、【選択】 ▶ 6 「フォト設定」

■モニター画面／プレビュー画面から設定する場合

モニター画面／プレビュー画面で 【メニュー】 ▶ 「フォト設定」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。表示される項目は、設定を始めた画面などにより異なります。

 お買い上げ時： 「表示なし」		1 で日付や時間が表示される位置を調節する 2 【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する 3 【選択】（または【OK】）を押す 日付スタンプを設定します。本機に設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。
		日付スタンプを表示しません。
	データフォルダ（本体メモリ／microSDカード*3）の使用状況をグラフで表示します。	

3 撮速メール送信先設定 ^{*2} お買い上げ時： 「オート」	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メール [®] を使って静止画や動画を送る」186ページ）。
4 ホワイトバランス ^{*4} お買い上げ時： 「オート」	▶ 1 「オート」、 2 「蛍光灯」、 3 「太陽光」、または 4 「白熱灯」 撮影する静止画の白色を正しく表示するために、ホワイトバランスを設定します。 カメラを終了すると設定は解除されます。
5 特殊効果 ^{*4} お買い上げ時： 「特殊効果なし」	▶ 1 「セピア」、 2 「モノクロ」、または 3 「特殊効果なし」 撮影する静止画に特殊効果を設定します。 カメラを終了すると設定は解除されます。
6 シャッター音設定 お買い上げ時： 「カシャ」	▶ 1 ～ 4 （シャッター音を選択） シャッター音を選択します。シャッター音を選択中に ア 【再生】を押すと、シャッター音を確認することができます。
7 撮影セルフタイマー音設定 お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 セルフタイマーのカウントダウンの音を鳴らすかどうかを設定します。

*1：撮影モードを「アイコン」、「VGA」、「SXGA」、「UXGA」、「QXGA」に設定中は選択できません。

*2：撮影モードを「連写」で撮影後の場合は、サムネイル一覧から任意の静止画を再生しているときのメニューで表示されます。

*3：microSDカード挿入時、**ア** 【切り替え】を押すと、本体メモリまたはmicroSDカードの空き容量表示が切り替わります。

*4：「ナイトモード」を設定しているときは表示されません。



● ご注意

●「ホワイトバランス」と「特殊効果」は同時に設定できません。



● お知らせ

●ホワイトバランスを設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます（168ページ）。

●シャッター音および撮影セルフタイマー音は「音量レベル3」に固定され、変更することはできません。



- 【録画】の代わりにシャッター／メモ（サイドキー）を押しても録画を開始できます。
 - 録画を一時停止するには、**アプ**【一時停止】を押します。再開するには、一時停止中に**アプ**【録画再開】を押します。
 - 録画中に本機を閉じると録画が終了します。録画モードが「長時間LL」の場合は、録画した動画を保存して終了します。
 - 録画モードが「メールM」、「高画質L」で録画中やプレビュー中に着信などによって保存できなかった場合も、それまでに録画された動画データは一時的に保存されます。再度、ムービー撮影を起動すると確認画面が表示されます。**2**「いいえ」を押すと、一時保存された動画のプレビュー画面が表示され保存操作を行うことができます。
- 録画モードが「長時間LL」で録画中に着信などがあった場合は、それまでに録画された動画がmicroSDカードの「動画／Flashタブ」（microSDカード挿入時）に保存されます。
- 録画した動画はデータフォルダ（本体メモリのメインフォルダ／microSDカード）に保存されます。ファイル名は以下の形式になります。

録画モード	保存先	ファイル名	意味
メールM 高画質L	本体メモリのメインフォルダ*1 「動画／Flashタブ」	YYMMDD_hhmm`XXX.3gp	Y：年、M：月、D：日、 h：時、m：分、 X：001～999 までの 通し番号
長時間LL	microSDカード*2 「動画／Flashタブ」	YYMMDD_hhmm`XXX.3g2	

*1：microSDカード挿入時、microSDカードの「動画／Flashタブ」に保存することもできます（「ムービー撮影のプレビュー画面のメニューを使う」184ページ）。

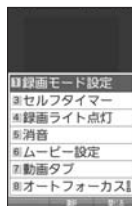
*2：microSDカード未挿入時、またはmicroSDカードに空き容量がない場合は、本体メモリの「動画／Flashタブ」に保存されます。

ムービー撮影のモニター画面のメニューを使う

ムービー撮影（166ページ）での録画前にカメラの各機能を設定できます。

モニター画面で **アプ**【メニュー】を押す

ムービー撮影の
モニター画面の
メニュー



以下の項目から選択します。表示される項目は、録画モードなどにより異なります。

1 録画モード設定 お買い上げ時： 「高画質L：176×144」	▶ 1 「メールM：128×96」、 2 「高画質L：176×144」、 または 3 「長時間LL：240×176」 録画モードを設定します（「ムービー撮影の録画モード／最大録画時間について」171ページ）。 モニター画面で メール を押しても録画モードを切り替えることができます。
---	--

2 拡大表示／通常表示* お買い上げ時： 「通常表示」	録画中に被写体を拡大して表示するときに使用します。 「拡大表示」で録画しても、録画データは「通常表示」と同じ容量で保存されます。 カメラを終了すると設定は解除されます。
3 セルフタイマー	セルフタイマーで録画します（「セルフタイマーで撮影／録画する」172ページ）。 録画後、またはカメラを終了すると設定は解除されます。
4 録画ライト点灯／ 録画ライト消灯 お買い上げ時： 「録画ライト消灯」	夜間や逆光時などの録画で使用します。 カメラを終了すると設定は解除されます。 モニター画面で 9 を押しても点灯／消灯をすることができます。
5 消音／消音解除 お買い上げ時： 「消音解除」	音声なしで録画するときに使用します。 カメラを終了すると設定は解除されます。
6 ムービー設定	ムービー撮影の各種設定を行います（「ムービー撮影の各種設定をする」185ページ）。
7 動画タブ	データフォルダ（本体メモリのメインフォルダ）の「動画／Flashタブ」を呼び出します。
8 オートフォーカス設定 お買い上げ時： 「標準」	◇ 1 「標準」、2 「マクロ」、または 3 「OFF」 オートフォーカスを設定します。 「標準」または「マクロ」に設定すると、画面の中央にピントが合った状態で動画が録画されます。「OFF」に設定するとオートフォーカス機能を使用せず、固定焦点で録画します。 モニター画面で PRG/2 を押しても標準／マクロの切り替えをすることができます。

*：録画モードを「メールM」に設定中のみ表示されます。



- 録画モード設定／セルフタイマー／録画ライト点灯／消音／オートフォーカス設定を設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます（169ページ）。

ムービー撮影のプレビュー画面のメニューを使う

プレビュー画面で **アプリ** **【メニュー】** を押す

ムービー撮影の
プレビュー画面
のメニュー



以下の項目から選択します。表示される項目は、録画モードなどにより異なります。

1 再生	(▶ 1 「通常」または 2 「拡大」)*1 録画した動画を再生します。
6 録り直し	録画し直します。
7 保存先選択保存*2	▶ 1 「本体メモリ」または 2 「microSD」 録画した動画の保存先を選択します。
8 Eメールへ添付	動画を添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」95ページ）。動画はデータフォルダ（本体メモリのメインフォルダ）へ自動的に保存されます。
9 ムービー設定	ムービー撮影の各種設定を行います（「ムービー撮影の各種設定をする」185ページ）。

*1：録画モードを「メールM」に設定中のみ表示されます。

*2：microSDカード挿入時のみ表示されます。



●録画モードが「長時間LL」の場合は、撮影後にプレビュー画面は表示されません。

ムービー撮影の各種設定をする

ムービー撮影（166ページ）の各機能を設定します。

■カメラメニューから設定する場合

待受画面で ▶ 「カメラ」を選択し、 「選択」▶ 「ムービー設定」

■モニター画面／プレビュー画面から設定する場合

モニター画面／プレビュー画面で 「メニュー」▶ 「ムービー設定」を選択し、

「選択」

以下の項目から選択します。表示される項目は、設定を始めた画面などにより異なります。

録画開始・終了音設定 お買い上げ時： 「ビー → ビビビ」	▶ ~ （録画開始・終了音を選択） 録画開始・終了音を選択します。録画開始・終了音を選択中に 【再生】を押すと、録画開始・終了音を確認することができます。
空きフォルダ容量	データフォルダ（本体メモリ／microSDカード*）の使用状況をグラフで表示します。
撮速メール送信先設定	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メール®を使って静止画や動画を送る」186ページ）。
ホワイトバランス お買い上げ時： 「オート」	▶ 「オート」、 「蛍光灯」、 「太陽光」、または 「白熱灯」 録画する動画の白色を正しく表示するために、ホワイトバランスを設定します。 カメラを終了すると設定は解除されます。
特殊効果 お買い上げ時： 「特殊効果なし」	▶ 「セピア」、 「モノクロ」、または 「特殊効果なし」 録画する動画に特殊効果を設定します。 カメラを終了すると設定は解除されます。
録画セルフタイマー音設定 お買い上げ時： 「ON」	▶ 「ON」または 「OFF」 セルフタイマーのカウントダウンの音を鳴らすかどうかを設定します。

*：microSDカード挿入時、 【切り替え】を押すと、本体メモリまたはmicroSDカードの空き容量表示が切り替わります。

● ご注意

●「ホワイトバランス」と「特殊効果」は同時に設定できません。

● お知らせ

● ホワイトバランスを設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます（169ページ）。
● 録画開始・終了音および録画セルフタイマー音は「音量レベル3」に固定され、変更することはできません。

● 撮速メール[®]を使って静止画や動画を送る

撮速メールは、撮影した静止画や録画した動画を設定した送信先へEメールで簡単に送ることができる機能です。あらかじめ、撮速メールの送信先を登録しておく必要があります。

撮速メール[®]の送信先を設定する

宛先を3件まで設定することができます。

■ カメラメニューから設定する場合

待受画面で

- 1 **○ ▶**「カメラ」を選択し、**○**【選択】 ▶ **6**「フォト設定」または **7**「ムービー設定」 ▶ **3**「撮速メール送信先設定」 ▶ **1** ~ **3**（登録する送信先を選択）

送信先一覧画面



■ モニター画面／プレビュー画面から設定する場合

モニター画面／プレビュー画面のメニューで

- 1 「フォト設定」または「ムービー設定」を選択し、**○**【選択】 ▶ **3**「撮速メール送信先設定」 ▶ **1** ~ **3**（登録する送信先を選択）

2 「**To**宛先」を選択する

■ アドレス帳／送信履歴／受信履歴／プロフィールから引用する場合

○【引用】を押す

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳	▶ 引用したいアドレス帳データを選択し、 ○ 【選択】 ▶ Eメールアドレスを選択し、 ○ 【選択】 アドレス帳に登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。
2 送信履歴	▶ 引用したい送信履歴を選択し、 ○ 【選択】 送信履歴からEメールアドレスを呼び出して入力します。
3 受信履歴	▶ 引用したい受信履歴を選択し、 ○ 【選択】 受信履歴からEメールアドレスを呼び出して入力します。
4 プロフィール	▶ 引用したいEメールアドレスを選択し、 ○ 【選択】 プロフィールに登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。

■ 直接入力する場合

Eメールアドレスを入力する

3 「**Sub**件名」を入力

4 「種別」を選択し、●【選択】*

*：手順1で「フォト設定」を選択したときのみ操作します。

以下の項目から選択します。

毎回選択	撮影した静止画の挿入のしかたを毎回選択します。
文末へ挿入	撮影した静止画を文末に挿入します。
文頭へ挿入	撮影した静止画を文頭に挿入します。
添付ファイル	撮影した静止画をメールに添付します。

5 「本文」を入力

6 ●【登録】または 【登録】

ご注意

●「宛先」を入力しないと登録できません。

お知らせ

●入力できる文字数は以下のとおりです。

- ・「宛先（直接入力）」：半角で64文字まで
- ・「件名」：全角・半角共に40文字まで
- ・「本文」：全角・半角共に5000文字まで

●登録した送信先を削除するには、以下の操作を行います。

送信先一覧画面で削除したい送信先を選択し、【削除】▶ 「はい」

撮速メール®を送信する

あらかじめ設定した送信先へ、撮速メールを送信します。なお、送信した静止画や動画はデータフォルダ（本体メモリのメインフォルダ）に保存されます。送信したメールは送信済みメールとして送信BOXに保存されます。

画面サイズが本機より小さいPHSや携帯電話に撮速メールを送信する場合は、送信先の携帯電話の画面サイズに合わせた撮影モードで撮影してください。

プレビュー画面で 【撮速メール】（▶ ～（送信先を選択））*1（▶ 「文末へ挿入」／「文頭へ挿入」／「添付ファイル」）*2

*1：送信先が2件以上登録されている場合に操作します。

*2：静止画を送信するときに、撮速メールの送信先設定の「種別」を「毎回選択」に設定しているときに操作します。

Eメール作成画面が表示されます（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」95ページ）。

ご注意

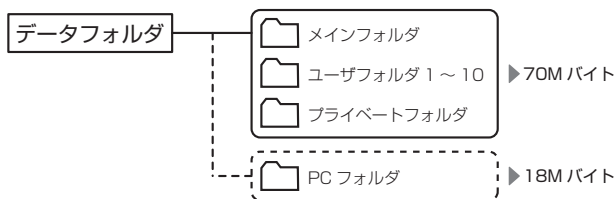
●撮影した静止画が、送信できる最大容量を超えている場合はリサイズされます。

データフォルダの使いかた

● データフォルダについて (本体メモリ／microSDカード)

データフォルダには、カメラで撮影／録画した静止画／動画データ、Webでダウンロードしたデータ、受信したEメールに添付されていたデータなどが保存されます。保存したデータは、データフォルダ内のその種別に合わせたタブ内に保存されます。データフォルダのデータは本機のさまざまな機能に設定できるほか、Eメールに添付して送信することもできます。データフォルダに保存できる容量は、最大約70Mバイトまでです。

データフォルダ内には「PCフォルダ」が用意されており、パソコンとデータをやり取りするときに利用します。「PCフォルダ」に保存できる容量は最大約18Mバイトまで、データフォルダの最大保存容量（70Mバイト）には含まれません。



また、microSDカードにもデータフォルダと同様にさまざまなデータを保存することができます。microSDカードに保存できるデータの件数や容量は、使用するmicroSDカードによって異なります。

データの保存容量が限界に達した時点で、それ以上の保存はできなくなります。

● ご注意

- データフォルダに登録した内容は、故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。なお、故障や修理が原因でデータが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- Webページのデータには、データフォルダに保存できないものや、データフォルダからの転送、Eメールへの添付ができないものがあります。
- 「PCフォルダ」には最大239個のファイルを保存できます。ただし、長いファイル名（13文字以上）や全角が使われているファイル名のデータが多く保存されている場合は、容量に空きがあっても「PCフォルダ」に保存できない場合があります。
- microSDカードを本機に挿入していないときは、microSDカードに関する操作はできません。
- microSDカードで容量の大きいデータや多くのデータを操作した場合、時間がかかることがあります。
- 本体メモリの「フォトタブ」からmicroSDカードへコピーや移動をする場合、データのファイル名が変わることがあります。
- microSDカードのデータを保存中や削除中、空きフォルダ容量確認中、フォーマット中は、本機からmicroSDカードを抜いたり、本機の電源を切ったり、バッテリーを取りはずしたりしないでください。データが破壊されることがあります。
- microSDカードによっては、フォーマットしないと使えないものもあります。本機にてフォーマットしてからご使用ください。
- 管理者ロックの「保存データの持出を許可」（268ページ）が「許可しない」に設定されているときは、データフォルダに保存されているデータを外部へ持ち出すことはできません。
- 管理者ロックの「microSDの使用を許可」（268ページ）が「許可しない」に設定されているときは、microSDカードを利用することができません。



- データフォルダの使用容量の確認については、「データフォルダのメニューを使う」(201ページ)をご参照ください。
- データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時にエラーメッセージが表示されます。このとき、新しいデータを保存できるまで、「データを削除する」(203ページ)の手順に従って、不要なデータを削除する必要があります。
- 本機では、最大32GバイトのmicroSDカード(microSDHC規格を含む)を使用できます。当社基準において動作確認したmicroSDカードについては、京セラのホームページをご覧ください。
- データフォルダのファイルを利用するときに $\overline{\text{F77}}$ 【フォルダ切り替え】と表示されているときは、 $\overline{\text{F77}}$ でフォルダメニュー画面を表示してフォルダを切り替えることができます。

データフォルダの構成

メイン フォルダ	メインとして使うフォルダです。自動保存した場合などはメインフォルダに保存されます。
	タブ構成
	全て データフォルダに保存されているすべてのデータを表示します。
	フォト カメラで撮影した静止画データが保存されます。
	画像 Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした画像が保存されます。
	デコ絵文字 デコラティブメールの絵文字データが保存されます。
	動画／Flash カメラで録画した動画データや、Flashデータが保存されます。
	アイコン お気に入りメニューのアイコン用データが保存されます。
	サウンド Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした音楽データ、Myボイスメモで録音したデータが保存されます。
	アレンジ 基本メニューのデザイン用データ（アレンジデータ）が保存されます。
	名刺／予定 アドレス帳（vCard）やカレンダー（vCalendar）のデータが保存されます。
	テンプレート デコラティブメールのテンプレートが保存されます。
	フレーム 画像に貼り付けるフレームが保存されます。
	スタンプ 画像に貼り付けるスタンプが保存されます。
	その他 上記以外のデータが保存されます。
ユーザ フォルダ 1～10	メインフォルダのデータを整理するときに使います。
	タブ構成 タブ構成はメインフォルダと同じです。
ブライ ベート フォルダ	フォルダを開くときに暗証番号の入力が必要なフォルダです。
	タブ構成 タブ構成はメインフォルダと同じです。
PC フォルダ	本機とパソコンをUSBケーブル（別売）でつないで、パソコンとデータをやり取りするときに使います。 「PCフォルダ」ではデータの再生などを行うことができません。
	タブ構成 —
microSD*	microSDカードに保存されたデータが表示されます。
	タブ構成 タブ構成はメインフォルダと同じです。 ※microSDカードでは「フォト」が「デジカメフォト」と表示されます。

フォルダ メニュー画面



タブ画面



*：microSDカード挿入時のみ表示されます。



●「PCフォルダ」にタブはありません。

保存できるデータの種類

タブ名	表示されるデータ	アイコン	拡張子	登録できる機能 ^{*1}
全て	すべてのデータ	—	—	—
フォト ^{*2}	撮影した静止画		.jpg	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像メモ、プロフィール画像
画像	画像 (撮影した静止画以外)		.bmp、.jpeg、 .jpg、.gif、.png	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像メモ、プロフィール画像
デコ 絵文字	デコ絵文字		.gif、.jpeg、.jpg	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像メモ、プロフィール画像
動画/ Flash	動画		.mp4、.3gp、.3g2	—
	Flash		.swf	壁紙、エモーションメッセージ
			.flv	—
アイコン	アイコン画像		.kico	お気に入りメニュー
サウンド	メロディ		.midi、.mid (MIDI)	音声着信音、ライトメール受信音、Eメール受信音、アラーム音、スケジュールアラーム、TODOアラーム
			.dxm (feelsound)	
			.mp3 (MP3)	
			.kmv (Myボイスメモ)	—
アレンジ	アレンジ用 Flash		.kmmf	基本メニュー
名刺/ 予定	アドレス帳 (vCard)		.vcf	アドレス帳
	カレンダー (vCalendar)		.vcs	スケジュール、TODO
テンプレート	デコラティブ メールのテンプレート		.whm	—
フレーム	フレーム		.kcfm	—
スタンプ	スタンプ		.kstp	—
その他	テキスト		.txt	—
	QRコード解析 結果		.QRC	—
	Java TM アプリ		.jad、.jar	Java TM アプリ
	HTML		.html、.htm	—
	辞書データ		.dic	オプション辞書登録
	種別不明なデータ		上記以外のファイル	—

^{*1}：microSDカード内の「.vcf」、「.vcs」、および「.jad」以外のデータは登録できません。

^{*2}：microSDカードでは、「デジカメフォト」と表示されます。



ご注意

- 著作権のあるデータはEメールへの添付や編集、赤外線での送信、パソコン／microSDカードへのコピー／移動などができません。
- 拡張子が「.mp4」、「.swf」、「.flv」、または「.mp3」のデータは、本機から外部へ取り出すことができません。
- 本機で再生できるfeelsoundは64和音のみです（64和音以外は保存のみ可）。64和音以外のファイルで一部再生できるものがありますが、動作を保証するものではありません。ご了承ください。



お知らせ

- フレームはパソコンなどで作成することができます。画像サイズが「120×160」、「240×320」、または「240×400」のPNG／GIF形式で作成し、拡張子を「.kcfm」に変更してください。作成したフレームは、本機の本体メモリに保存してご使用ください。
- スタンプはパソコンなどで作成することができます。画像サイズが「240×400」以下のPNG形式で作成し、拡張子を「.kstp」に変更してください。作成したスタンプは、本機の本体メモリに保存してご使用ください。

● データを再生する

待受画面で ● ▶ 「データフォルダ」を選択し、● [選択] ▶ フォルダ / 「microSD」を選択し、● [選択] (▶ 暗証番号を入力*1 /  「microSDデータ」*2) ▶  でタブを選択し、● [ファイルへ] または  ▶ データを選択し、● [再生] または  [再生]

*1: 「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。

*2: microSDカード挿入時、「microSD」を選択したときに操作します。

ご注意

●「PCフォルダ」のデータは再生できません。

お知らせ

●画像データの再生では、画面サイズより大きなデータは、 で表示位置を移動できます。また、● [全画面表示] を押すと再生データを全画面表示で確認することができます。画像サイズ「2048×1536」まで表示できます。

再生中の操作について

■「フォト」、「デジカメフォト」(microSD)、「画像」、「デコ絵文字」、「アイコン」、「フレーム」、「スタンプ」データの場合は、画像データが表示されます。

以下の操作が行えます。行える操作は再生しているデータにより異なります。

	原寸で表示 / 縮小して表示
●	全画面表示への切り替え
	表示位置の調節
 	前 / 次の画像を表示

■「動画 / Flash」データの場合は、動画が再生されます。

動画データは以下の操作が行えます。行える操作は再生しているデータにより異なります。

●	再生 / 一時停止
	停止
 	巻き戻し / 早送り
 	音量を上げる / 下げる



●動画データ再生中に以下の操作を行うと、再生画面の表示を変更できます。

動画データ再生中に「メニュー」

以下の項目から選択します。

通常表示	録画した録画モードの大きさを再生します。
拡大表示	縦横比を変えずに、全画面で動画を再生します。再生される動画は右に90°回転して表示されます。再生が終了すると設定は解除されます。
拡大表示 (WIDE)	横幅を画面いっぱいに広げて、全画面で動画を再生します。再生される動画は右に90°回転して表示されます。再生が終了すると設定は解除されます。

拡張子が「.swf」のデータは以下の操作が行えます。行える操作は再生しているデータおよびブラウザの表示モード（135ページ）により異なります。

●	オブジェクトの選択と決定
☺	フォーカス/ポインタの移動
🔊を長く（2秒以上）	音量の選択画面が表示され、音量を変更できます。
🔊	終了
1 ~ 9, 0, *, #	Flashがダイヤルキーの操作に対応している場合の操作

拡張子が「.flv」のデータは以下の操作が行えます。行える操作は再生しているデータにより異なります。

●	再生
🔊	一時停止/停止
🔊	停止
⏮/⏭	巻き戻し/早送り
⏮/⏭	音量を上げる/下げる

■「サウンド」データの場合は、メロディが再生されます。

以下の操作が行えます。行える操作は再生しているデータにより異なります。

●	停止/再生
⏮/⏭	音量を上げる/下げる
📧/🌐	前/次のメロディ、または音声の再生

■「アレンジ」データの場合は、基本メニューのデザイン用データ（アレンジデータ）が表示されます（「基本メニューを設定する」39ページ）。

■「名刺」データの場合は、アドレス帳詳細表示画面として表示されます（「アドレス帳データと呼び出す」81ページ）。

■「予定」データの場合は、スケジュール詳細表示画面またはTODO詳細表示画面として表示されます（「スケジュールを確認する」236ページ、「TODOを確認する」239ページ）。

■「テンプレート」データの場合は、デコラティブメールの作成画面として表示されます（「Eメール（テキストメール/デコラティブメール）を作成して送信する」95ページ）。

データ再生中のメニューを使う

データ再生中に **アプリ** **[メニュー]** を押す

以下の項目から選択します。表示される内容または選択できる項目は、再生しているデータにより異なります。

1 登録	データを各機能に登録します（「データを登録する」198ページ）。
4 画像編集*	画像へのテキスト入力や、明るさ・輪郭の調整、フレーム・スタンプの貼り付けをすることができます（「画像データを編集する」196ページ）。
5 ファイル名編集	▶ ファイル名を編集し 、 ○【確定】 データのファイル名を変更します（拡張子を含めて全角・半角共に40文字まで）。
6 Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」95ページ）。
7 画像変換	画像の回転やリサイズ、トリミングをすることができます（「画像データを変換する」197ページ）。
8 詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり／なしを表示します。
* 削除	▶ □「はい」 を押す データを削除します。
# ショートカット	データフォルダのデータを、お気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」40ページ）。
☎ 発信	▶ ☎または○【発信】 電話番号を選択している場合、発信を行います。
メール Eメール作成／ ライトメール作成	Eメールアドレス／電話番号を選択している場合、Eメール／ライトメール作成を行います（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」95ページ、「ライトメールを作成して送信する」106ページ）。
WEB URLへ接続	URLを選択している場合、URL接続を行います。
赤外線送信	▶ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了 データを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」312ページ）。
繰り返し再生 お買い上げ時： 「ON」	▶ □「ON」 または 2「OFF」 画像（GIFアニメ）やサウンドを繰り返し再生するかどうかを設定します。

*：「240×400」より大きなサイズの画像は表示されません。

ご注意

- 「動画／Flash」、「アレンジ」、「テンプレート」、「その他」タブ内にあるデータ再生中はメニューを使えないことがあります。
- ファイル名には、以下の半角記号は使えません。
< > : ¥ " / ? * | . ;
- microSDカードの「デジカメフォトタブ」内のデータは、ファイル名編集を行えません。

■ 画像データを編集する

本体メモリまたはmicroSDカードに保存されている画像データ／アイコンデータへのテキスト入力、明るさ・輪郭の調整、フレーム・スタンプの貼り付けをすることができます。

データ再生中のメニューで

1 4 「画像編集」を押す

以下の項目から選択します。

1 テキスト入力	1 テキストを入力し、 ○ 【確定】 2 ⊕ でテキストを貼り付ける位置を調節する 3 アプリ 【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する 4 ○ 【OK】を押す 文字（テキスト）に色（9色）を付けて、画像に貼り付けます（改行不可）。	
2 画像調整	1 明るさ	▶ 再生 【暗く】／ アプリ 【明るく】で調整し、 ○ 【OK】 画像の明るさを11段階で調節します。
	2 ソフト／シャープネス	▶ 再生 【ソフト】／ アプリ 【シャープ】で調整し、 ○ 【OK】 画像の輪郭を11段階で調節します。
3 フレーム*1	1 フレームを選択し、 ○ 【選択】*2 2 フレームを確認し、 ○ 【OK】 画像にフレームを貼り付けます。 フレーム再生中に 再生 【前へ】／ アプリ 【次へ】を押すと、前／次のフレームに変更することができます。	
4 スタンプ*3	1 スタンプを選択し、 ○ 【選択】*2 2 ⊕ でスタンプを貼り付ける位置を調節する 3 ○ 【貼り付け】を押す 4 続けてスタンプを貼り付けるときは、手順2～3を繰り返す 5 アプリ 【確定】を押す 画像にスタンプを貼り付けます。 スタンプ貼り付け中に 再生 【スタンプ切替】を押すと、スタンプの選択画面に戻ります。	
5 元に戻す	▶ 1 【はい】を押す 編集した画像を編集前の状態に戻します。	

*1：画像サイズが「120×160」、「240×320」、「240×400」の場合のみフレームを貼り付けることができます。

*2：microSDカードのデータは選択できません。

*3：画像サイズが「240×400」以下の場合のみスタンプを貼り付けることができます。

■ 繰り返し編集する場合

データを編集した後、**アプリ**【メニュー】▶ **4**「画像編集」

2 データを編集した後、**○**【保存】▶ ファイル名を入力し、**○**【確定】

画像編集後のデータは、「画像タブ」に保存されます。アイコンデータを編集した場合は、「アイコンタブ」に保存されます。



● ご注意

● 著作権のあるデータは、編集することはできません。



- ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.jpgなど）を含め全角・半角共に40文字までです。
- データの編集後は、最後に編集した項目に従って、ファイル名の末尾に以下の形式が付きます。
 - ・「テキスト入力」で編集したデータ : _t
 - ・「明るさ」で編集したデータ : _b
 - ・「ソフト／シャープネス」で編集したデータ : _a
 - ・「フレーム」で編集したデータ : _f
 - ・「スタンプ」で編集したデータ : _cmp

■ 画像データを変換する

本体メモリまたはmicroSDカードに保存されている画像データを変換（回転／リサイズ／トリミング）することができます。アイコンデータは変換できません。

データ再生中のメニューで

1 [7] 「画像変換」を押す

以下の項目から選択します。

[1] 回転*1	▶ 【左に90°】／【右に90°】で回転し、【OK】 画像を左または右に90°に回転します。
[2] リサイズ*2	▶ [1] 「ケータイ」、[2] 「壁紙」、[3] 「VGA」、[4] 「SXGA」、または [5] 「UXGA」 画像のサイズを選択したサイズに縮小します。
[3] トリミング*3	▶ [1] 「メニューアイコン」、[2] 「ケータイ」、[3] 「壁紙」、または [4] 「壁紙ワイド」▶ でトリミング枠を移動し、 画像の一部をトリミング（切り抜き）します。

*1：「240×400」より大きなサイズの画像は選択できません。

*2：画像サイズが「240×320」、「240×400」、「480×640」、「1280×960」、「1600×1200」、「2048×1536」の場合のみ選択できます。

*3：画像サイズが「76×62」以下、または「2048×1536」より大きい場合は選択できません。

■ 繰り返し変換する場合

データを変換した後、【メニュー】▶ [7] 「画像変換」

2 データを変換した後、【保存】▶ ファイル名を入力し、【確定】

画像変換後のデータは、「画像タブ」に保存されます。[1] 「メニューアイコン」でトリミングしたデータは「アイコンタブ」に保存されます。



- 著作権のあるデータは、変換することはできません。



- ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.jpgなど）を含め全角・半角共に40文字までです。
- データの変換後は、最後に編集した項目に従って、ファイル名の末尾に以下の形式が付きます。
 - ・「回転」で変換したデータ : _r
 - ・「リサイズ」で変換したデータ : _s
 - ・「トリミング」で変換したデータ : _tr
 - （メニューアイコンの場合は、_i）
- データ再生中に[0] 「原寸表示」／「縮小表示」と表示されるデータでは、表示方法によりトリミングできるサイズが異なります。

● データを登録する

データフォルダのデータは本機のさまざまな機能に登録できます。登録できる機能はデータの種類によって異なります。データフォルダのデータを各機能に登録するには、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法と、各機能からデータフォルダを呼び出してデータを選択する方法の2とおりがあります。

ここでは、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法を説明します。

待受画面で

- ① ● ▶ 「データフォルダ」を選択し、● [選択] ▶ フォルダ / 「microSD」を選択し、● [選択] (▶ 暗証番号を入力*1 / ① 「microSDデータ」*2) ▶ ◀ でタブを選択し、● [ファイルへ] または ● ▶ データを選択

*1: 「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。

*2: microSDカード挿入時、「microSD」を選択したときに操作します。

■ 名刺 / 予定データの場合

- ② [アプリ] [メニュー] ▶ ① [登録]

データの種類と登録先は以下のとおりです。

データの種類		登録先	各機能からの登録
名刺		アドレス帳	88ページ
予定	スケジュール	スケジュール	241ページ
	TODO	TODO	

■ オプション辞書ファイル（その他データ）の場合

- ② オプション辞書のファイルを選択し、● [登録] ▶ ① [はい]

上記手順を行うと、オプション辞書が登録されます。

オプション辞書については、「辞書データを登録／解除する」(75ページ) をご参照ください。

■ Jadファイル（その他データ）の場合

- ② 拡張子が「.jad」のファイルを選択し、● [登録] ▶ ① [はい]

上記手順を行うと、アプリケーション（Java™アプリ）がインストールされます。

Java™アプリについては、「Java™アプリについて」(303ページ) をご参照ください。

■ フォト / 画像 / デコ絵文字 / サウンドデータの場合

- ② [アプリ] [メニュー] ▶ ① [登録]

以下の項目から選択します。

データの種類	メニューの表示（登録先）	各機能からの登録
フォト / 画像 / デコ絵文字	① 壁紙	216ページ
	② 音声発信画像	
	③ アドレス帳画像	78ページ
	④ 音声着信画像	216ページ
サウンド	① 音声着信音	208ページ
	② ライトメール受信音	210ページ
	③ Eメール受信音	

■Flash (SWFファイル) の場合

2 **【メニュー】** ▶ **1** **【登録】** ▶ **1** **【壁紙】** または **2** **【エモーションメッセージ】**

● ご注意

- 「PCフォルダ」、microSDカードのデータ（拡張子が「.vcf」、「.vcs」、「.jad」のデータを除く）は、各機能に登録することができません。

● お知らせ

- 登録したデータを解除／削除する場合は、登録先の機能から行います。

● データフォルダのメニューを使う

フォルダのメニューを使う

待受画面で ▶ **【データフォルダ】** を選択し、 **【選択】** ▶ **フォルダ／【microSD】** を選択し、 **【メニュー】**

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択するフォルダにより異なります。

フォルダ名編集	▶ フォルダ名を編集し、 【確定】 フォルダ名を変更します（全角・半角共に10文字まで）。 中止するときは 【戻る】 を押します。
PCフォルダ初期化	▶ 1 【はい】 ▶ 暗証番号を入力 「PCフォルダ」を初期化します。
ショートカット	データフォルダのフォルダ／「microSD」をお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」40ページ）。

● ご注意

- 「PCフォルダ初期化」を行うと「PCフォルダ」内のデータは削除されます。
- 「メインフォルダ」、「PCフォルダ」、「microSD」のフォルダ名は変更できません。

■ タブのメニューを使う

メインフォルダ、ユーザフォルダ、プライベートフォルダ、またはmicroSDカードのタブのメニューを使うと、様々な操作を行います。

待受画面で ● ▶ 「データフォルダ」を選択し、● 【選択】 ▶ フォルダ / 「microSD」を選択し、● 【選択】 (▶ 暗証番号を入力*1 / 「microSDデータ」*2) ▶ ⓪ でタブを選択し、● 【ファイルへ】 または ⓪ ▶ データを選択 ▶ 【メニュー】

*1: 「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。

*2: microSDカード挿入時、「microSD」を選択したときに操作します。

以下の項目から選択します。表示される内容や選択できる項目は、選択するデータにより異なります。

1 登録	データを各機能に登録します (「データを登録する」198ページ)。	
2 コピー*1 3 移動*1	1 1件	▶ フォルダ / 「microSD」を選択し、● 【選択】 (▶ 暗証番号を入力) *2 ▶ 「はい」 データを他のフォルダ、またはmicroSDカードにコピー / 移動します。
	2 選択	▶ コピーまたは移動したいデータを選択し、● 【選択】を繰り返す ▶ 【コピー】または 【移動】 ▶ フォルダ / 「microSD」を選択し、● 【選択】 (▶ 暗証番号を入力) *2 ▶ 「はい」 複数のデータを選択して、他のフォルダ、またはmicroSDカードにコピー / 移動します。 選択を解除するには、選択済みのデータを再度選択し、● 【解除】を押します。
	3 タブ内全件 / フォルダ	▶ 暗証番号を入力 ▶ フォルダ / 「microSD」を選択し、● 【選択】 (▶ 暗証番号を入力) *2 ▶ 「はい」 タブ内のすべてのデータを他のフォルダ、またはmicroSDカードにコピー / 移動します。
5 ファイル名編集	▶ ファイル名を編集し、● 【確定】 データのファイル名を変更します (拡張子を含めて全角・半角共に40文字まで)。	
6 Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します (「Eメール (テキストメール / デコラティブメール) を作成して送信する」95ページ)。	
8 詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり / なしを表示します。	
9 ソート お買い上げ時： 「保存順 (新しい順)」	保存順	▶ 「保存順 (新しい順)」または「保存順 (古い順)」を選択し、● 【選択】 データを保存した日付の順に並び替えます。
	名前順	▶ 「名前順 (昇順)」または「名前順 (降順)」を選択し、● 【選択】 データを名前の順に並び替えます。
	サイズ順	▶ 「サイズ順 (小さい順)」または「サイズ順 (大きい順)」を選択し、● 【選択】 データをデータサイズの順に並び替えます。

0 設定 お買い上げ時： 「大」	1 空きフォルダ容量	データフォルダまたはmicroSDカードの使用状況をグラフで表示します。 ^{*3}	
	2 表示切替	1 なし	ファイル名のみを表示します。
		2 1行表示	画像データなどを、ファイル名とサムネイルで表示します。
		3 大	画像データなどを、1画面に12枚のサムネイルで表示します。
		4 小	画像データなどを、1画面に20枚のサムネイルで表示します。
✖ 削除	▶ 1 「1件」、2 「選択」、または 3 「タブ内全件」 / 「フォルダ」 データを削除します（「データを削除する」203ページ）。		
# ショートカット^{*4}	データフォルダのデータをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」40ページ）。		
メール 赤外線送信	▶ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了 データフォルダのデータを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」312ページ）。		
繰り返し再生 お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 画像（GIFアニメ）やサウンドを繰り返し再生するかどうかを設定します。		

^{*1}：著作権のあるデータはコピー／移動ができません。

^{*2}：「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。

^{*3}：microSDカード挿入時、**アプリ**【切り替え】を押すと、本体メモリまたはmicroSDカードの空き容量表示に切り替えます。

^{*4}：「PCフォルダ」、microSDカードのデータを選択した場合は表示されません。

● ご注意

● ファイル名には、以下の半角記号は使えません。

< > : ¥ " / ? * | , ;

● 拡張子が「.mp4」、「.swf」、「.flv」、または「.mp3」のデータは、本機から外部へ取り出すことができません。

● お知らせ

● 「ソート」、「表示切替」の設定を行うと、すべてのタブで設定が変更されます。

■PCフォルダのメニューを使う

「PCフォルダ」のメニューを使うと、さまざまな操作を行えます。「PCフォルダ」にデータが入っているときのみ操作できます。

待受画面で ● ▶ 「データフォルダ」を選択し、● 【選択】 ▶ 「PCフォルダ」を選択し、
● 【選択】 ▶ アプリ 【メニュー】

以下の項目から選択します。

3 移動 ^{*1}	1 1件	▶ フォルダ／「microSD」を選択し、● 【選択】（▶ 暗証番号を入力） ^{*2} ▶ 1 「はい」 データを他のフォルダ、またはmicroSDカードに移動します。
	2 選択	▶ 移動したいデータを選択し、● 【選択】を繰り返す ▶ 移動 ▶ フォルダ／「microSD」を選択し、● 【選択】（▶ 暗証番号を入力） ^{*2} ▶ 1 「はい」 複数のデータを選択して、他のフォルダ、またはmicroSDカードに移動します。 選択を解除するには、選択済みのデータを再度選択し、● 【解除】を押します。
	3 全件	▶ 暗証番号を入力 ▶ フォルダ／「microSD」を選択し、● 【選択】（▶ 暗証番号を入力） ^{*2} ▶ 1 「はい」 「PCフォルダ」のすべてのデータを他のフォルダ、またはmicroSDカードに移動します。
8 詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり／なしを表示します。	
0 空き容量表示	「PCフォルダ」の使用状況を表示します。	
* 削除	▶ 1 「1件」、2 「選択」、または3 「全件」 データを削除します（「データを削除する」203ページ）。	

^{*1}：著作権のあるデータは移動できません。

^{*2}：「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。

● ご注意

- 「PCフォルダ」のデータは他のフォルダにコピーできません。
- ファイル名が長い場合、他のフォルダに移動できないことがあります。ファイル名を短くしてください。

● お知らせ

- データが入っていない場合は、アプリ 【空き容量表示】で使用状況を表示します。

● データを削除する

さまざまな方法で不要なデータを削除できます。

タブ画面／PCフォルダで **削除したいデータを選択** ▶ **アプリ** **[メニュー]** ▶ **✳** **[削除]**

以下の項目から選択します。

1件	選択したデータを1件削除します。	299ページ
選択	複数のデータを選択して削除します。	
タブ内全件 ^{*1}	タブ内のすべてのデータを削除します。	
全件 ^{*2}	「PCフォルダ」のすべてのデータを削除します。	
フォルダ	microSDカードの「デジカメフォトタブ」にあるフォルダ内のデータをすべて削除します。	

^{*1}：データフォルダのタブ画面で表示されます。

^{*2}：「PCフォルダ」で表示されます。

● ご注意

- 他の機能に登録されているデータを削除しようとすると、ご利用中のデータを削除するかどうかの確認画面が表示されます。☐「はい」を押すと、他の機能での登録が解除され、データが削除されます。

● microSDカードのメニューを使う

microSDカードを使用すると、プリント取扱店でデジカメプリントができる画像データや、パソコンで使用するデータ、アドレス帳などのバックアップデータを保存できます。操作を行う前に、本体にmicroSDカードが正しく装着されているか、ご確認ください。

待受画面で **●** ▶ **[microSD] を選択し、● [選択]**

以下の項目が表示されます。

1 microSDデータ	microSDカードのデータを表示します。
2 microSDフォーマット	microSDカードを初期化します（「microSDカードをフォーマットする」204ページ）。
3 DPOFプリント設定*	microSDカードの「デジカメフォトタブ」の画像データをDPOF対応プリンタやプリント取扱店でプリントする際に、プリントする画像や枚数、日付の印字指定などを設定します（「DPOFプリントを設定／解除する」204ページ）。

microSDカードのメニュー



*：microSDカードにカメラで撮影した「VGA」、「SXGA」、「UXGA」、「QXGA」の画像が保存されていない場合は設定できません。

● ご注意

- 本機では、最大32GBのmicroSDカード（microSDHC規格を含む）を使用できます。当社基準において動作確認したmicroSDカードについては、京セラのホームページをご覧ください。
- 他のPHSで使用していたmicroSDカードを本機に取り付けても、microSDカード内のデータが表示されない場合があります。表示されない場合は、microSDカード内のデータをパソコンなどでバックアップした後、microSDカードを本機でフォーマットします。その後、必要に応じてマスターストレージ機能を利用してバックアップしたデータをmicroSDカードにコピーしてください。



● microSDカードのメニューの表示は、以下の手順でも行えます。

待受画面で **①** ▶ 「データフォルダ」を選択し、**②** **【選択】** ▶ 「microSD」を選択し、
③ **【選択】**

microSDカードをフォーマットする

microSDカードをフォーマットします。フォーマットすると、microSDカードに保存されていたすべてのデータが消去されます。

microSDカードのメニュー画面で **②** **「microSDフォーマット」** ▶ **①** **「はい」** ▶

暗証番号を入力



●一度microSDカードのフォーマットを行うと、フォーマット前の状態に戻すことができません。フォーマットは、保存されているデータの内容を確認した上で、必要なときのみ行ってください。

● DPOFプリントを設定／解除する

DPOFは、microSDカードの「デジカメフォトタブ」の画像データをDPOF対応プリンタやプリント取扱店でプリントする際に使用する規格です。

DPOFプリント設定を行うと、プリントする画像や枚数の指定、日付の印字指定などの簡単な設定ができます。ご使用のプリンタ、プリント取扱店がDPOFサービスに対応しているか、ご確認ください。DPOFについては、お使いのDPOF対応プリンタの取扱説明書もあわせてお読みください。

待受画面で **①** ▶ 「microSD」を選択し、**②** **【選択】** ▶ **③** **「DPOF」** DPOFプリント設定画面

プリント設定

以下の項目から選択します。

① スタンダードプリント	プリントしたい画像の指定、プリント枚数、日付印字のあり／なしを設定します（「スタンダードプリントを設定する」205ページ）。
② インデックスプリント お買い上げ時：「しない」	▶ ① 「する」 または ② 「しない」 すべての画像データの一覧リストをプリントするかどうかの設定をします。
③ 設定削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ ① 「はい」 DPOFプリント設定を削除します。



●DPOFプリントの設定を行っているときは、本機からmicroSDカードを抜かないでください。データが破壊されることがあります。

スタンダードプリントを設定する

「デジカメフォトタブ」の画像データに、プリントする枚数や日付印字のあり／なしの設定を行います。すべての画像、または選択した画像に個別の設定を行うことができます。

DPOFプリント設定画面で

■すべての画像データにプリント設定する場合

1 「スタンダードプリント」 ▶ 「全画像」

以下の項目から選択します。

 プリント枚数 お買い上げ時： 「001枚」	▶ プリント枚数（000～999枚）を入力し、  【確定】 プリントしたい枚数を入力します。 プリント枚数を「000枚」に設定すると、  「日付印字」の設定はできません。
 日付印字 お買い上げ時： 「なし」	▶  「あり」または  「なし」 プリントする画像データに、日付を付けるかどうかを設定します。

2 アプリ 【完了】

3 プリント枚数の合計を確認し、 【確認】

■画像データを選択してプリント設定する場合

1 「スタンダードプリント」 ▶ 「選択画像」 ▶ フォルダを選択し、 【選択】

2 プリント設定したい画像を選択し、 【選択】

以下の項目から選択します。

 プリント枚数 お買い上げ時： 「001枚」	▶ プリント枚数（000～999枚）を入力し、  【確定】 プリントしたい枚数を入力します。 プリント枚数を「000枚」に設定すると、  「日付印字」の設定はできません。
 日付印字 お買い上げ時： 「なし」	▶  「あり」または  「なし」 プリントする画像データに、日付を付けるかどうかを設定します。

3 アプリ 【戻る】

4 手順2～3を繰り返す ▶ アプリ 【メニュー】 ▶ 「2」 「設定完了」

5 プリント枚数の合計を確認し、 【確認】



- すでに本機でプリント設定が行われている場合、手順1で 「スタンダードプリント」を押した後、 「はい」を押すと、すでに設定されているDPOFの内容が継続されます。
- 画像を選択してプリント設定する場合、選択したデータには「 」が表示されます。選択したデータを解除するには、選択済みのデータを再度選択して 【解除】を押します。

● パソコンとデータをやり取りする (マスメージ)

本機とパソコンをUSBケーブル（別売）でつなぐだけで、パソコンから「PCフォルダ」、microSDカードにあるデータを閲覧したり、コピーしたりすることができます。マストレージ機能を利用するときは、あらかじめ以下の準備をしておく必要があります。

■「PCフォルダ」でパソコンとやり取りする場合

- ・「PCフォルダ」へのデータのコピー／移動

■microSDカードでパソコンとやり取りする場合

- ・本機へのmicroSDカードの挿入
- ・microSDカードへのデータのコピー／移動

待受画面で

1 パソコンの電源を入れる

2 本機を待受画面にし、本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

3 本機で **3** 「マストレージ」を押す

4 パソコンの操作を行う



ご注意

- マスストレージ接続時は、WX05Kの機能は利用できません。電話の発着信やメールの送受信も行えません。
- マスストレージ接続中は、以下の操作をしないでください。
 - ・本機の電源を切る
 - ・本機のバッテリーを取りはずす
 - ・本機からmicroSDカードを抜く
- バッテリーは十分に充電してから接続してください。接続中にバッテリーが不足すると、パソコンのエラーやデータ破損の原因となります。
- マスストレージ機能利用中にパソコンからUSBケーブルを抜く場合、事前にパソコンでUSB切断の操作を行わないと、データが破損する恐れがあります。
- すでに本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、モデムとしての利用やデータ転送を行っている場合、または手順3で機能を選択しなかった場合にマスストレージ機能を利用するときは、以下の操作を行います。

待受画面で●▶「アクセサリ」を選択し、●【選択】▶**5**「USBマストレージ」▶**1**「は

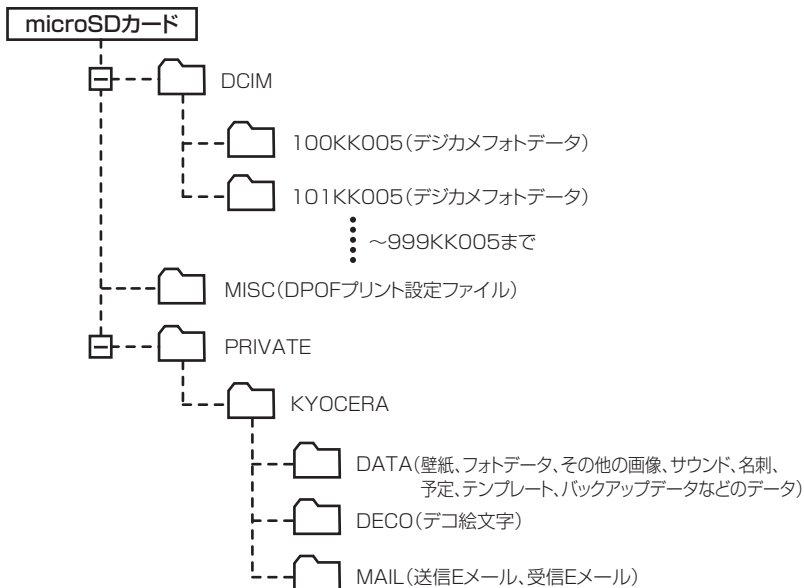
- パソコンで「PCフォルダ」、microSDカードをフォーマットしないでください。「PCフォルダ」、microSDカードのデータが読めなくなる場合があります。
- パソコンで「PCフォルダ」に新たにフォルダを作成しても、本機の「PCフォルダ」では表示されません。
- パソコンでmicroSDカードにデータをコピー／移動するときは、「マストレージ接続時に表示されるmicroSDカードとデータの種類」(207ページ)を参照し、指定のフォルダにコピー／移動してください。指定以外のフォルダにコピー／移動すると、本機では表示されません。
- 管理者ロックの「microSDの使用を許可」(268ページ)を「許可しない」に設定しているときは、microSDカードからのマストレージを利用することができません。
- 管理者ロックの「USB接続時の通信を許可」(266ページ)を「許可しない」に設定しているときは、「PCフォルダ」／microSDカードからのマストレージを利用することができません。



- マスストレージの対応OSは、Microsoft® Windows® 7/Windows Vista®/Windows® XP、Mac OS Xです。動作確認済みの対応OSについて、詳しくは京セラホームページをご覧ください。
- パソコンツールを使ってパソコンとデータ転送するときは、手順3で[2]「データ転送」を押してください(309ページ)。このとき、「PCフォルダ」にはデータをコピー/移動しておく必要はありません。

マスストレージ接続時に表示されるmicroSDカードとデータの種類

本機でmicroSDカードに保存したデータは、パソコン上で以下のように表示されます。



マスストレージ接続を終了する

本機とパソコンのマスストレージ接続を終了させます。

マスストレージ接続中に **パソコンからUSB切断の操作をする** ▶ **USBケーブルを本機から抜く**